

平成18年度

羽村市予算説明書

～ひとに心 まちに風～

いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら

平成18年2月

目 次

1	予算編成の考え方	1
2	平成18年度予算の概要	2
3	一般会計予算	4
	(1) 一般会計の概要	4
	(2) 予算科目別内訳	6
	(3) 行財政改革推進プラン等の取り組み	16
	(4) 三位一体の改革の影響	16
	(5) 平成18年度予算の主要事業	17
	リーディング・プロジェクト事業	18
	所属別主要事業	24
4	特別会計・企業会計予算	34
	(1) 国民健康保険事業会計	34
	(2) 老人保健医療会計	36
	(3) 介護保険事業会計	38
	(4) 羽村駅西口土地区画整理事業会計	40
	(5) 下水道事業会計	42
	(6) 水道事業会計	44

1 予算編成の考え方

平成 18 年度は、「第四次羽村市長期総合計画」の前期基本計画の最終年度にあたることから、同計画の実現を図るとともに、これまで取り組んできた諸施策の進捗状況を検証しつつ、後期 5 カ年の基本計画を策定する重要な年です。

羽村市が、将来に向けて発展、繁栄していくためには、市内産業の活性化を図りつつ、リーディング・プロジェクトの実現に努め、市民サービスの向上と都市的基盤の整備を行っていく必要があります。

このため、行政改革を一層推進し、地方分権にふさわしい「自立した都市」として、市民福祉のさらなる向上を図り、「～ひとに心 まちに風～ いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら」の実現を目指して、平成 18 年度予算を編成しました。

平成 18 年度の重点施策

- (1) 福祉・健康 支えあい いきいきと暮らせるまち
少子高齢化への的確な対応、地域福祉の充実、福祉・保健・医療の連携
- (2) 生涯学習・教育 学びあい豊かな心を育むまち
人と文化を育てる生涯学習環境、生涯スポーツ社会の実現、特色ある学校づくり、義務教育環境の整備
- (3) 環境・安全 環境にやさしい安心して暮らせるまち
ごみの減量・資源化など、循環型社会の実現と環境基本計画に基づく環境の保全
- (4) 都市基盤整備 美しく快適な住みよいまち
バリアフリーを重視した快適・安全で住みよい都市の形成、羽村駅西口地区土地区画整理事業の推進、都市計画道路 3・4・16 号線立体交差事業の推進
- (5) 産業・観光 活力に満ちたにぎわいのあるまち
産業福祉センターを中心とした商工業の活性化、都市農業の振興、土地の有効活用による産業立地の促進、観光資源の有効活用
- (6) 新しいまちづくり 基本構想を推進するために
市民との協働、新たな行政サービス（情報）の提供、時代の変化に対応した行財政運営

2 平成 18 年度予算の概要

一般会計と特別会計・公営企業会計を合わせた、羽村市全体の予算規模は 328 億 153 万円となり、前年度と比較して 6.3%の減となります。

全体予算規模

区 分	平成 18 年度	平成 17 年度	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	19,140,000 千円	21,515,000 千円	2,375,000 千円	11.0 %
特 別 会 計	12,112,943 千円	11,959,999 千円	152,944 千円	1.3 %
小 計	31,252,943 千円	33,474,999 千円	2,222,056 千円	6.6 %
公営企業(水道)会計	1,548,591 千円	1,541,741 千円	6,850 千円	0.4 %
全会計単純合計	32,801,534 千円	35,016,740 千円	2,215,206 千円	6.3 %

【参考】国の予算額及び地方財政計画、東京都の予算額

区 分	平成 18 年度	平成 17 年度	増 減 額	増 減 率
国 の 一 般 会 計	79 兆 6,860 億円	82 兆 1,829 億円	2 兆 4,969 億円	3.0 %
(一 般 歳 出)	46 兆 3,660 億円	47 兆 2,829 億円	9,169 億円	1.9 %
地 方 財 政 計 画	83 兆 1,508 億円	83 兆 7,687 億円	6,179 億円	0.7 %
都 の 一 般 会 計	6 兆 1,720 億円	5 兆 8,540 億円	3,180 億円	5.4 %

各会計別 平成 18 年度予算

一般会計・特別会計

(単位：千円、%)

区 分		平成 18 年度	平成 17 年度	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計		19,140,000	21,515,000	2,375,000	11.0
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	4,532,572	4,308,263	224,309	5.2
	老 人 保 健 医 療	2,812,765	2,803,077	9,688	0.3
	介 護 保 険 事 業	1,931,244	1,827,118	104,126	5.7
	羽ヶ上土地区画整理事業	0	17,520	17,520	皆減
	羽村駅西口土地区画整理事業	536,028	519,072	16,956	3.3
	下 水 道 事 業	2,300,334	2,484,949	184,615	7.4
	特 別 会 計 合 計	12,112,943	11,959,999	152,944	1.3
合 計		31,252,943	33,474,999	2,222,056	6.6

羽ヶ上土地区画整理事業会計は、平成17年度末で廃止する予定です。

水道事業(公営企業)会計

(単位：千円、%)

区 分		平成 18 年度	平成 17 年度	増 減 額	増 減 率
収 益 的 収 入 及 び 支 出	収 入	1,111,441	1,135,954	24,513	2.2
	支 出	1,052,016	1,065,748	13,732	1.3
	収 支 差 引	59,425	70,206	10,781	——
資 本 的 収 入 及 び 支 出	収 入	5,790	13,073	7,283	55.7
	支 出	496,575	475,993	20,582	4.3
	収 支 差 引	490,785	462,920	27,865	——

全会計単純合計

(単位：千円、%)

区 分	平成 18 年度	平成 17 年度	増 減 額	増 減 率
全 会 計 単 純 合 計	32,801,534	35,016,740	2,215,206	6.3

3 一般会計予算

予算規模 191億4,000万円

平成18年度一般会計の予算規模は、前年度と比べて23億7,500万円(11.0%)減少し、191億4,000万円となりました。これは、生涯学習センターゆとろぎが完成し、建設経費が大幅に減少したためです。歳入の基幹となる市税収入は、前年度比較で0.3%の増加となりました。また、市債や基金の有効活用などを図りました。

(1) 一般会計の概要

予算額の推移

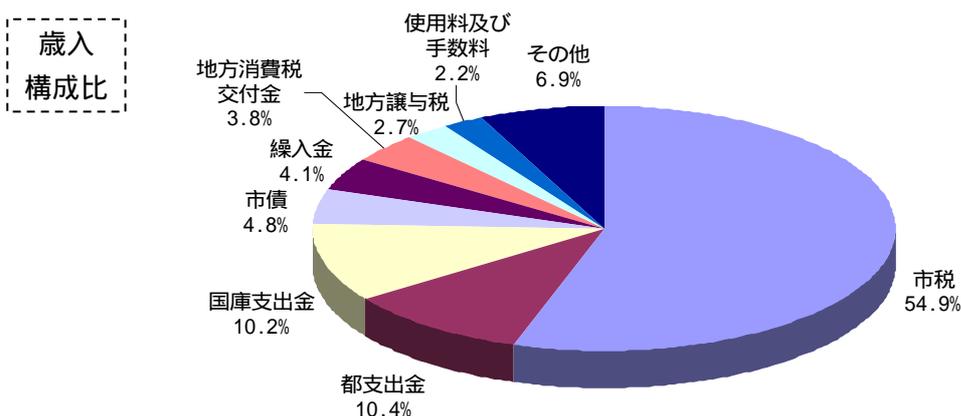
(単位：千円、%)

区分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
当初予算額	19,055,000	19,086,000	20,230,000 (19,430,000)	21,515,000	19,140,000
増減額	785,000	31,000	1,144,000 (344,000)	1,285,000 (2,085,000)	2,375,000
増減率	4.3	0.2	6.0 (1.8)	6.4 (10.7)	11.0

()は減税補てん債借換分除く

<歳入>

- ◆ 市税収入は、評価替えに伴い、固定資産税、都市計画税が減少するものの、税制改正に伴う市民税個人分の増加や、一部企業の業績回復などによる市民税法人分の増加が期待され、前年度比較で0.3%増の105億844万円を計上しました。
- ◆ 市債については、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業債など、9億1,210万円を計上しました。
- ◆ 基金繰入金については、年度間の財源調整や実施計画事業の予算化のため、最大限活用し、7億8,740万円の繰入れを計上しました。このうち財政調整基金は、4億9,609万円を計上しました。
- ◆ 所得譲与税については、三位一体の改革による移譲財源として3億9,912万円を計上しました。



<歳出>

目的別

- ◆ 民生費は、私立保育園施設整備費補助金の増などから、前年度比較で7.4%増の67億6,595万円を計上しました。
- ◆ 衛生費は、西口地区内墓地移転先整備用地購入の減などにより、前年度比較で6.0%減の22億9,091万円を計上しました。
- ◆ 土木費は、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業の実施などから、前年度比較で2.1%増の28億9,083万円を計上しました。
- ◆ 教育費は、生涯学習施設西棟整備に係る経費の減などにより、前年度比較で53.0%減の24億160万円を計上しました。

性質別

- ◆ 消費的経費（人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等）は、前年度比較で0.4%増の139億616万円を計上しました。
 - ◇ 人件費は、職員人件費、国勢調査員報酬などが減少したため前年度比較で1.4%減の36億1,974万円を計上しました。
 - ◇ 扶助費は、児童手当、生活保護費の増などから、前年度比較で6.0%増の36億6,502万円を計上しました。
 - ◇ 補助費等は、福生病院組合負担金、社会福祉協議会助成金の減などから、前年度比較で1.1%減の31億360万円を計上しました。

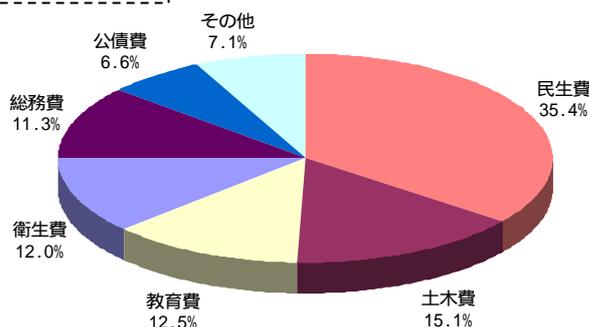
(単位：千円、%)

区分	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	合計
平成18年度	3,619,738	3,392,285	125,519	3,665,018	3,103,602	13,906,162
平成17年度	3,672,088	3,430,948	144,481	3,457,152	3,139,558	13,844,227
増減額	52,350	38,663	18,962	207,866	35,956	61,935
増減率	1.4	1.1	13.1	6.0	1.1	0.4

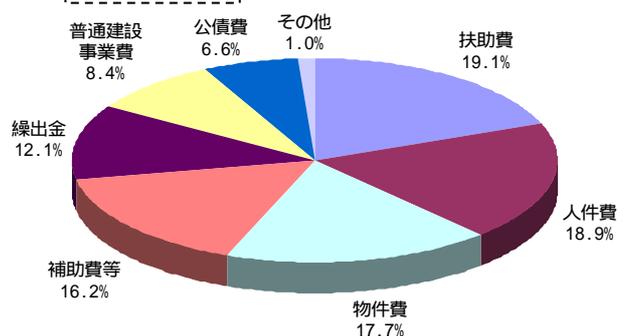
- ◆ 投資的経費（普通建設事業費）は、前年度比較59.0%減の16億21万円を計上しました。

主な普通建設事業は、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業、羽村第二中学校防音機能復旧（機器取替）工事、私立保育園施設整備費補助などです。

目的別歳出
構成比



性質別歳出
構成比



(2) 予算科目別内訳

歳入の状況

(単位：千円、%)

区分	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因(前年度比較)
市税	10,508,441	54.9	10,480,117	48.7	28,324	0.3	市民税 (個人) 174,981 (法人) 124,960 固定資産税 182,883 市たばこ税 48,345 都市計画税 48,496
地方譲与税	524,116	2.7	321,975	1.5	202,141	62.8	所得譲与税 202,141
利子割交付金	47,367	0.3	39,401	0.2	7,966	20.2	
配当割交付金	24,722	0.1	17,580	0.1	7,142	40.6	
株式等譲渡所得割交付金	23,422	0.1	13,248	0.1	10,174	76.8	
地方消費税交付金	722,246	3.8	692,871	3.2	29,375	4.2	
自動車取得税交付金	157,544	0.8	145,386	0.7	12,158	8.4	
国有提供施設等所在市町村助成交付金等	237,307	1.2	235,761	1.1	1,546	0.7	
地方特例交付金	313,694	1.6	315,369	1.5	1,675	0.5	
地方交付税	10,000	0.1	90,000	0.4	80,000	88.9	特別交付税 80,000
交通安全対策特別交付金	10,500	0.1	10,500	0.0	0	0.0	
分担金及び負担金	209,927	1.1	203,304	1.0	6,623	3.3	保育園運営費負担金 6,820
使用料及び手数料	428,618	2.2	479,040	2.2	50,422	10.5	スイミングセンター使用料 38,278 自然休暇村・少年自然の家宿泊施設使用料 20,281 水上公園使用料 6,020 塵芥処理手数料(可燃物持込) 5,930 生涯学習センター使用料 18,000
国庫支出金	1,954,903	10.2	1,923,630	8.9	31,273	1.6	羽村第二中学校防音機能復旧事業費 212,947 次世代育成支援対策交付金 115,304 羽加美緑地公園整備事業費補助金 54,800 生涯学習施設西棟建設事業費 201,346 児童扶養手当給付費 94,505 児童手当 44,426
都支出金	1,979,168	10.4	1,896,723	8.8	82,445	4.3	児童手当 73,573 鉄道駅エレベーター等整備事業補助金 35,000 次世代育成支援緊急対策総合補助金 23,826 平成17年国勢調査事務費 26,462 都議会議員選挙事務費 19,048 在宅介護支援センター運営事業費 16,931
財産収入	25,013	0.1	24,647	0.1	366	1.5	土地貸付料 1,412 基金利子 1,026
寄付金	600	0.0	600	0.0	0	0.0	
繰入金	787,403	4.1	2,155,873	10.0	1,368,470	63.5	(内訳) 財政調整基金繰入金 496,092 減債基金繰入金 0 特定目的基金繰入金 291,311 (公共・福祉・教育・緑化・廃棄物・羽ヶ上・西口)
繰越金	70,000	0.4	70,000	0.3	0	0.0	
諸収入	192,909	1.0	173,675	0.8	19,234	11.1	芸術公演チケット等売上金 8,149 市民講座受講料 2,437 資源ごみ回収売払代金 2,044
市債	912,100	4.8	2,225,300	10.4	1,313,200	59.0	(内訳) 3・4・16号線立体交差事業債 272,700 市道第1002号線道路改良事業債 21,700 羽加美緑地公園用地取得事業債 39,000 羽村第二中学校防音機能復旧事業債 46,800 減税補てん債 131,900 臨時財政対策債 400,000
合計	19,140,000	100.0	21,515,000	100.0	2,375,000	11.0	

(ア) 市税

市税収入は105億844万円で、前年度比較で2,832万円(0.3%)の増を見込みました。

市民税個人分については30億7,254万円で、税制改正に伴う増加により、前年度比較で1億7,498万円(6.0%)の増を見込みました。法人分については、一部企業の業績回復などにより、前年度比較で1億2,496万円(8.8%)増の15億3,756万円を見込みました。

固定資産税は、評価替えの年度にあたることから、前年度比較で1億8,288万円(3.8%)減の45億9,631万円を見込んでいます。

都市計画税についても、固定資産税と同様で、前年度比較で4,850万円(5.7%)減の8億165万円を見込みました。

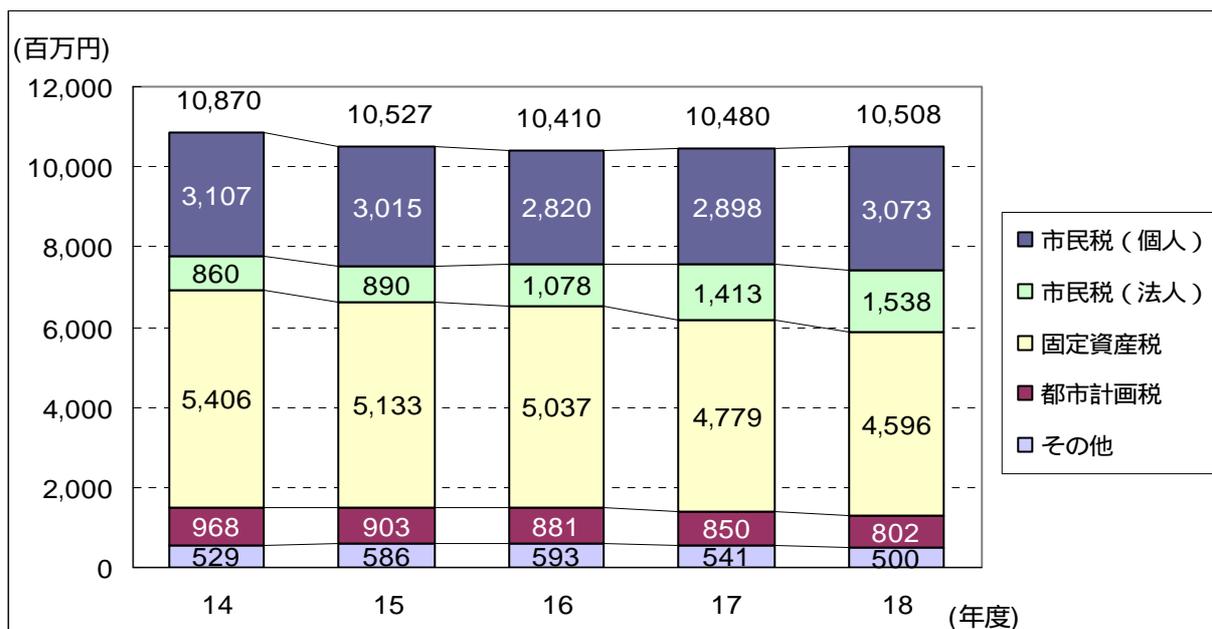
市たばこ税については、売上本数の減少に伴い、前年度比較で4,835万円(9.9%)減の4億4,175万円を見込みました。

なお、歳入における市税構成割合は54.9%となっています。

市税収入額の推移

(単位：千円)

区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	
市 税 全 体	10,870,057	10,526,853	10,409,728	10,480,117	10,508,441	
税 目 別 内 訳	市民税(個人)	3,107,000	3,015,400	2,820,302	2,897,556	3,072,537
	市民税(法人)	860,000	890,000	1,078,226	1,412,599	1,537,559
	固定資産税	5,406,298	5,132,911	5,037,296	4,779,191	4,596,308
	都市計画税	967,878	902,727	880,710	850,144	801,648
	市たばこ税	488,800	537,954	543,671	490,098	441,753
	軽自動車税	40,080	47,860	49,523	50,529	58,636
	特別土地保有税	1	1	0	0	0



表示単位未満を四捨五入しているため合計が一致しない箇所があります。(以下、グラフについては同様。)

(イ) 市債

市債については、将来の公債費負担を考慮しつつ、可能な限り活用を図りました。借入額は9億1,210万円で、前年度当初予算比較で59.0%減となっています。

市債の内訳については、次のとおりとなります。

* 都市計画道路3・4・16号線立体交差事業債	2億7,270万円
* 市道第1002号線道路改良事業債	2,170万円
* 羽加美緑地公園用地取得事業債	3,900万円
* 羽村第二中学校防音機能復旧事業債	4,680万円
* 住民税等減税補てん債	1億3,190万円
* 臨時財政対策債	4億 円

なお、平成18年度末の市債残高は、125億2,019万円で、公債費比率は8.1%を見込んでいます。

(単位：千円、%)

区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
市債借入額	859,100	1,205,800	2,554,100 (1,754,100)	1,953,000	912,100
市債償還額	1,390,256	1,406,932	1,979,564 (1,179,564)	1,212,276	1,258,597
元 金	1,050,969	1,105,734	1,699,941 (899,941)	956,305	990,657
利 子	339,287	301,198	279,623	255,971	267,940
市債残高	10,647,822	10,747,888	11,602,047	12,598,742	12,520,185
公債費比率	9.2	9.4	7.5	7.5	8.1

平成16年度までは決算額、17年度は決算見込額、18年度は当初予算額です。

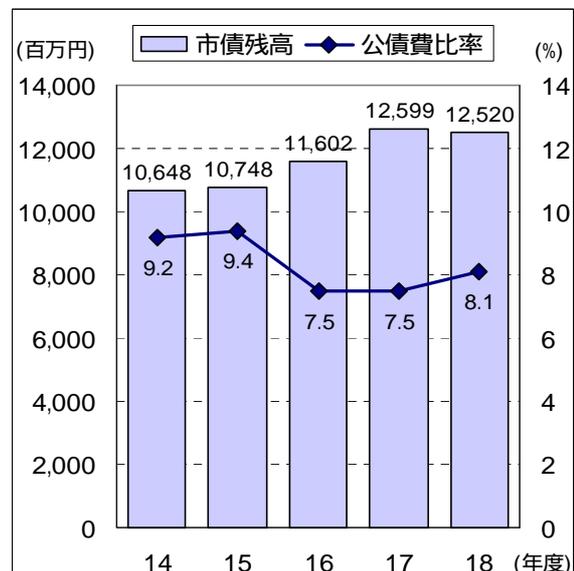
公債費比率は、普通会計ベースです。

()は減税補てん債借換分除く

市債借入額の推移



市債残高の推移



(ウ) 基金繰入金

年度間の財源調整を図るため基金を最大限活用し、長期総合計画実施計画事業の予算化に努めました。

基金繰入額については、次のとおりとなります。

- * 財政調整基金 4億9,609万円
 - * 特定目的基金 2億9,131万円
- 合計 7億8,740万円

なお、平成18年度末の基金残高は、46億8,385万円と見込んでいます。

特定目的基金のうち、生涯学習施設整備基金及び羽ケ上土地区画整理事業基金については、所期の目的を達成したため、平成17年度末で廃止する予定です。

(基金繰入額)

(単位：千円、%)

区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
基金繰入額	1,079,896	1,284,836	765,685	2,145,747	787,403
財政調整基金	376,367	512,397	314,537	582,965	496,092
減債基金	100,000	50,000	0	0	0
特定目的基金	603,529	722,439	451,148	1,562,782	291,311

(基金残高・市債残高)

(単位：千円、%)

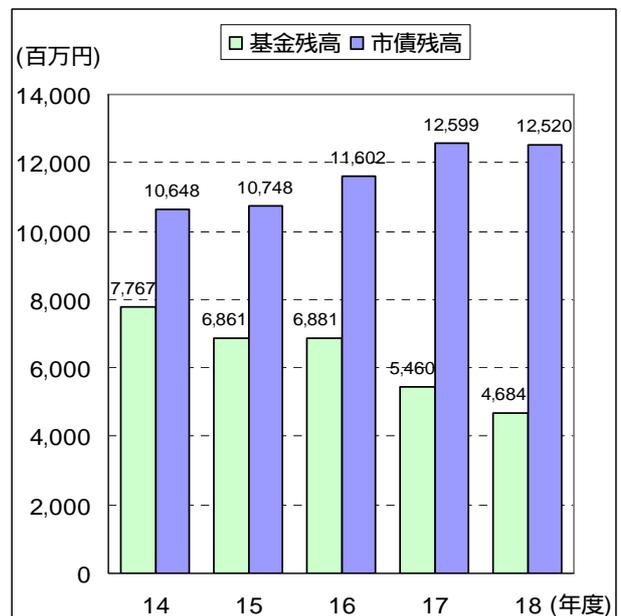
区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
基金残高	7,767,402	6,861,308	6,880,761	5,460,134	4,683,853
市債残高	10,647,822	10,747,888	11,602,047	12,598,742	12,520,185

基金残高・市債残高は、平成16年度までは決算額、17・18年度は決算見込額です。

基金繰入額の推移



基金・市債残高の推移



基金充当事業内訳

(単位：千円)

基金名称	繰入額	充当事業及び充当額
財政調整基金	496,092	一般財源
減債基金	0	
特定目的基金	291,311	
公共施設整備基金	94,000	あきる野市道548号線道路拡幅事業負担金 34,000 市道補修等工事 14,000 道路補修委託料 13,000 都市計画道路3・4・16号線立体交差事業委託料（JR施工分） 10,000 羽加美緑地公園用地購入 10,000 他
福祉のまちづくり基金	86,500	私立保育園施設整備費補助金 47,000 小作駅エレベーター等設置補助金 35,000 特別養護老人ホーム建設助成金 4,500
廃棄物処分地 関連環境整備基金	571	旧廃棄物処分地管理経費に全額充当
羽村駅西口都市 開発整備基金	32,000	羽村駅西口土地区画整理事業会計繰出金 30,000 羽村駅西口エレベーター設置等実施設計業務委託料 2,000
緑化推進基金	5,240	緑被率調査委託料 4,500 生垣等緑化助成金 600 保存樹木助成金 140
教育振興基金	43,000	図書館図書・視聴覚資料 14,500 特色ある学校づくり交付金 10,000 羽村第一中学校施設整備工事 4,000 小・中学校防犯カメラ設置工事 5,000 小・中学校図書館用図書 3,000 小作台小学校施設整備工事 1,500 他
羽ヶ上地区 公共施設整備基金	30,000	都市計画道路3・4・16号線立体交差事業委託料（JR施工分） 20,000 都市計画道路3・4・16号線立体交差工事（市施工分） 10,000
一般会計合計	787,403	

(工) その他の収入

* 地方譲与税

三位一体の改革における税源移譲により、所得譲与税は前年度比較 102.6%増の 3 億 9,912 万円を措置しました。地方譲与税全体では前年度比較 62.8%増の 5 億 2,412 万円を計上しました。

* 地方交付税

普通交付税については、引き続き不交付になる見込みです。
特別交付税については、前年度比較で 88.9%減の 1,000 万円を計上しました。

* 国庫支出金

国庫支出金については、羽村第二中学校防音機能復旧事業費、次世代育成支援対策交付金などの増により、前年度比較 1.6%増の 19 億 5,490 万円を計上しました。

* 都支出金

都支出金については、児童手当、鉄道駅エレベーター等整備事業補助金などの増により、前年度比較 4.3%増の 19 億 7,917 万円を計上しました。

* 使用料及び手数料

使用料及び手数料については、生涯学習センターゆとろぎの開館に伴い、使用料を新規計上する一方、指定管理者制度の導入により、水上公園、自然休暇村、少年自然の家、スイミングセンターの使用料が減となり、前年度比較で 10.5%減の 4 億 2,862 万円を計上しました。

* 諸収入

諸収入については、芸術公演チケット等売上金、市民講座受講料の増などから、前年度比較で 11.1%増の 1 億 9,291 万円を計上しました。

歳出の状況
歳出（目的別）

（単位：千円、％）

区分	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因（前年度比較）
議会費	247,148	1.3	251,263	1.2	4,115	1.6	議員報酬等 7,472 職員人件費 4,584
総務費	2,169,938	11.3	2,235,895	10.4	65,957	2.9	平成17年国勢調査費 26,462 都議会議員選挙費 19,048 市長選挙費 18,961 住民票等交付システム機器等使用料 13,562 コミュニティセンター運営業務委託料 9,457 再雇用職員報酬 8,661 小作台東学習等供用施設防音機能復旧工事 34,590 都知事選挙費 10,256
民生費	6,765,947	35.4	6,299,596	29.3	466,351	7.4	私立保育園施設整備費補助金 166,782 児童手当 102,720 小作駅エレベーター等設置事業補助金 70,000 生活保護費（扶助費） 49,570 乳幼児医療助成（扶助費） 27,400 介護保険事業会計繰出金 24,603 老人保健医療会計繰出金 20,118 精神障害者共同作業所運営費助成金（衛生費より） 17,073 国民健康保険事業会計繰出金 19,129 社会福祉協議会助成金 14,214 私立保育園運営費 11,299 在宅介護支援センター事業運営委託料 11,218 自然休暇村委託料（管理運営 指定管理） 10,704
衛生費	2,290,905	12.0	2,435,915	11.3	145,010	6.0	西口地区内墓地移転先整備用地購入 120,000 富士見霊園拡張用地購入 30,903 福生病院組合負担金 22,531 精神障害者共同作業所運営費助成金（民生費へ） 17,073 西多摩衛生組合負担金 13,281 西口地区内墓地移転先整備工事 32,200 東京たま広域資源循環組合負担金 31,961
労働費	211	0.0	211	0.0	0	0.0	
農林費	34,683	0.2	36,384	0.2	1,701	4.7	農産物直売所用地借上料 1,782
商工費	225,951	1.2	236,670	1.1	10,719	4.5	職員人件費 7,139 ISOシリーズ取得費助成金 4,000 中小企業振興資金利子補給金等 3,000 風のおわら事業助成金 2,000 企業活動支援事業委託料 4,800
土木費	2,890,828	15.1	2,831,944	13.2	58,884	2.1	3・4・16号線立体交差工事（市施工分） 140,000 羽加美緑地公園用地購入 106,063 羽村駅西口エレベーター設置等工事 92,117 あさひ公園フェンス等改修工事 32,000 下水道事業会計繰出金 136,500 3・4・16号線立体交差事業委託料（JR施工分） 116,205 羽村駅西口土地区画整理事業会計繰出金 36,044
消防費	808,447	4.2	806,622	3.7	1,825	0.2	災害対策用備品 6,218 消防団被服購入費 4,473 消防団費用弁償 9,045
教育費	2,401,599	12.5	5,108,519	23.7	2,706,920	53.0	生涯学習施設西棟 3,054,919（建設経費 2,969,533 開設準備経費 21,843 開館事業経 費 14,500 維持管理経費 49,043） 栄小学校校舎耐震補強工事 64,777 スイミングセンター運営維持管理経費 58,358 少年自然の家委託料（管理運営 指定管理） 28,638 羽村第二中学校防音機能復旧工事 276,289 生涯学習センターゆとろぎ 227,238（運営経費 20,250 維持管理経費 159,280 事業経費 47,708）
公債費	1,260,858	6.6	1,236,210	5.7	24,648	2.0	元金償還 36,299 利子償還 11,651
諸支出金	3,458	0.0	2,900	0.0	558	19.2	土地開発公社土地取得利子補給金等 558
予備費	40,027	0.2	32,871	0.2	7,156	21.8	
合計	19,140,000	100.0	21,515,000	100.0	2,375,000	11.0	

歳出（性質別）

（単位：千円、％）

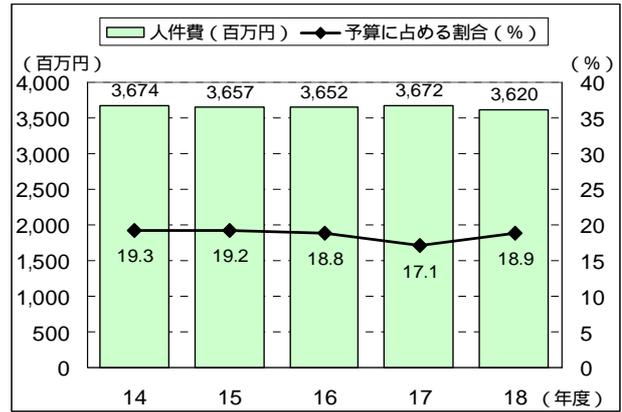
区 分	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増 減 額	増減率	主要増減要因（前年度比較）
人件費	3,619,738	18.9	3,672,088	17.1	52,350	1.4	職員人件費 36,645 平成17年国勢調査指導員・調査員報酬 21,853 再雇用職員報酬 8,661 議員報酬等 7,472 臨時職員等社会保険料等 5,748 学童クラブ指導員等報酬 5,181 障害程度区分認定審査委員会報酬 4,992
物件費	3,392,285	17.7	3,430,948	15.9	38,663	1.1	生涯学習施設西棟 76,653（建設経費 4,239 開設準備経費 18,105 開館事業経費 5,350 維持管理経費 48,959） スイミングセンター運営維持管理経費 60,753 自然休暇村・少年自然の家委託料（管理運営 指 定管理） 39,342 住民票等交付システム機器等使用料 13,562 指導用消耗品（教師用指導書） 11,774 在宅介護支援センター事業運営委託料 11,218 生涯学習センターゆとろぎ 196,290（運営経費 20,187 維持管理経費 151,170 事業経費 24,933） 地域包括支援センター相談連絡所業務委託料 9,774
維持補修費	125,519	0.7	144,481	0.7	18,962	13.1	武蔵野公園フェンス補修等工事 9,000 市道補修等工事 5,000 庁舎修繕料 4,952 自発光式交差点取替工事 3,000 庁舎維持補修等工事 2,950 道路補修委託料 5,000 スイミングセンター修繕料 2,395
扶助費	3,665,018	19.1	3,457,152	16.1	207,866	6.0	児童手当 102,720 生活保護費（扶助費） 49,570 乳幼児医療助成（扶助費） 27,400 知的障害者地域生活援助支援費 15,792 知的障害者施設訓練等支援費 6,645
補助費等	3,103,602	16.2	3,139,558	14.6	35,956	1.1	福生病院組合負担金 22,531 社会福祉協議会助成金 14,214 西多摩衛生組合負担金 13,281 羽村ふれあい地域づくり公社助成金 8,519 生涯学習施設西棟オープニングイベント実行委員会補助金 8,450 認証保育所事業運営費補助金 7,116 延長保育事業費補助金 5,993 東京たま広域資源循環組合負担金 31,961
普通建設 事業費	1,600,206	8.4	3,903,447	18.1	2,303,241	59.0	生涯学習施設西棟 2,960,558（建設工事 2,602,858 外構等整備工事 92,000 付帯工 事 57,000 初度備品 200,000 第四駐車場整 備工事 8,700） 西口地区内墓地移転先整備用地購入 120,000 羽村第二中学校防音機能復旧工事 276,289 私立保育園施設整備費補助金 166,782 3・4・16号線立体交差工事（市施工分） 140,000 羽加美緑地公園用地購入 106,063 羽村駅西口エレベーター設置等工事 92,117
公債費	1,260,858	6.6	1,236,210	5.7	24,648	2.0	元金償還 36,299 利子償還 11,651
積立金	11,122	0.1	22,274	0.1	11,152	50.1	羽ヶ上地区公共施設整備基金積立金 10,126
繰出金	2,321,625	12.1	2,475,971	11.5	154,346	6.2	国保会計 19,129 老人保健会計 20,118 介護保険会計 24,603 羽ヶ上会計 7,394 西口会計 36,044 下水道会計 136,500
予備費	40,027	0.2	32,871	0.2	7,156	21.8	
合計	19,140,000	100.0	21,515,000	100.0	2,375,000	11.0	

(ア) 人件費

人件費は36億1,974万円で、前年度に比較して1.4%の減となります。

人件費比率は、18.9%で東京都26市平均21.4%(平成16年度普通会計決算)と比較し、依然として低い比率で推移しています。

なお、職員人件費は、前年度に比較して3,665万円減少しました。主な要因は、職員数の減、選挙手当の減などです。

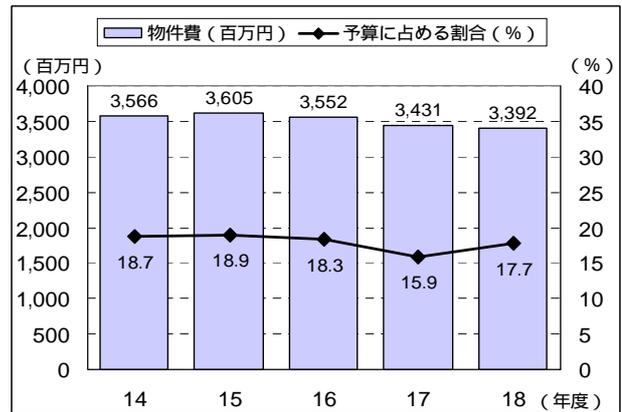


(イ) 物件費

物件費は、33億9,229万円で、前年度に比較して1.1%の減となります。

生涯学習センターゆとろぎの開館により、維持管理経費などが増となりますが、指定管理者制度の導入に伴い、水上公園、自然休暇村、少年自然の家、スイミングセンターに係る委託料が減となります。

また、引き続き経常経費の削減を行いました。



(ウ) 扶助費

扶助費は36億6,502万円で、前年度に比較して6.0%の増となります。

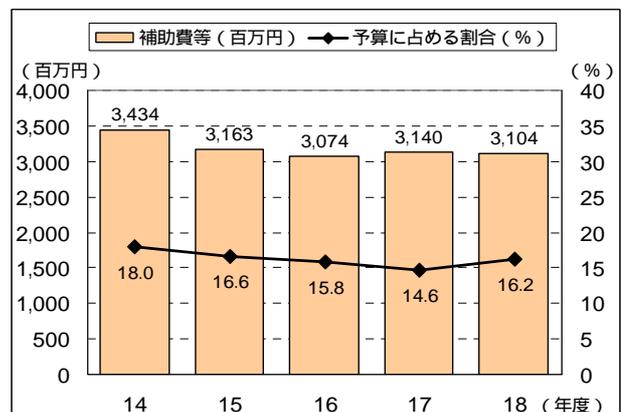
この要因は、児童手当の対象年齢の引上げによる増加や生活保護費の増加などがあげられます。



(エ) 補助費等

補助費等は31億360万円で、前年度に比較して1.1%の減となります。

この要因は、福生病院組合負担金の減や、社会福祉協議会助成金の減などです。



(才) 普通建設事業費（投資的経費）

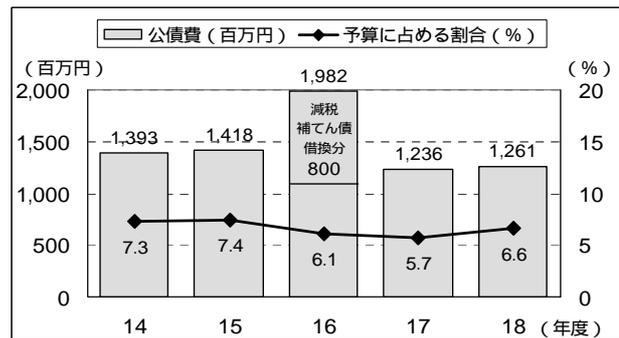
普通建設事業費は16億21万円で、前年度と比較して59.0%の減となりました。

主な普通建設事業は、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業、羽村第二中学校防音機能復旧（機器取替）工事、私立保育園施設整備費補助などです。



(力) 公債費

公債費は12億6,086万円で、前年度と比較して2.0%の増となりました。



(キ) 繰出金

繰出金は、23億2,163万円となり、前年度と比較して6.2%の減となります。

各特別会計の繰出金は、次のとおりとなります。

* 国民健康保険事業会計	6億4,758万円	（前年度比	1,913万円）
* 老人保健医療会計	1億8,941万円	（前年度比	2,012万円）
* 介護保険事業会計	3億4,970万円	（前年度比	2,460万円）
* 羽村駅西口土地区画整理事業会計	2億1,302万円	（前年度比	3,604万円）
* 下水道事業会計	9億2,193万円	（前年度比	1億3,650万円）
* （羽ヶ上土地区画整理事業会計）	-万円	（前年度比	739万円）

(3) 行財政改革推進プラン等の取り組み

新たな行政ニーズに柔軟かつ的確に対応するため、強固な財政体質を確立しなければなりません。このため施策の予算化にあたっては、行政評価制度を活用するとともに、引き続き経常的経費の一部にあたる「一次経費に充当する一般財源」に要求限度額を定める方法を採用し、経常的経費の削減に努めました。

また、平成 17 年度に策定した「羽村市行財政改革推進プラン」に掲げた改革項目についても取り組みました。

これらの取り組みにより生じた財源については、長期総合計画における実施計画事業と、個性ある地域づくり事業などに充当しました。

行財政改革及び事務事業の見直しによる効果額

(単位：千円)

項 目	効果額	説 明
職員の削減及び給与制度の見直し	36,645	職員数の減(5人)、特殊勤務手当の廃止など
指定管理者制度の導入等による施設管理経費の縮減	79,089	自然休暇村、スイミングセンター等の指定管理者制度の導入など
各部・課の事務事業の見直し	67,107	一次経費に充当する一般財源の削減など
合 計	182,841	

(4) 三位一体の改革の影響

三位一体の改革により、平成 16 年度から国庫補助負担金の廃止・縮減等の改革が行われており、これと合わせて、所得譲与税として税源移譲が実施されています。

平成 18 年度の国庫補助負担金の削減影響額は 2 億 7,870 万円で、所得譲与税は 3 億 9,912 万円となります。

所得譲与税と国庫補助負担金削減影響額の状況

(単位：千円)

区 分	所得譲与税額	国庫補助負担金等削減影響額	削 減 の 内 容	差 引
平成18年度	399,116	278,697	平成18年度分 新規分(155,207千円) 児童手当国庫負担金 児童扶養手当給付費負担金など 平成17年度分(22,383千円) 平成16年度分(101,107千円)	120,419
平成17年度	196,975	123,490	介護予防・地域支え合い事業補助金など	73,485
平成16年度	93,730	101,107	公立保育園運営費など	7,377

(5) 平成 18 年度予算の主要事業

第四次羽村市長期総合計画の基本計画におけるリーディング・プロジェクト事業の推進

平成 18 年度は、第四次羽村市長期総合計画の第 5 カ年にあたり、前期基本計画の最終年度にあたります。羽村市の将来像である「～ひとに心 まちに風～ いきいき生活・しあわせ実感都市はむら」の実現に向け、基本計画に掲げた個別施策の中から、特に重点的に取り組む施策について、積極的に予算計上を図りました。

<リーディング・プロジェクトの位置づけ>



リーディング・プロジェクト事業

(第四次羽村市長期総合計画における基本目標別)

：新規事業
建設・改良事業
：レベルアップ事業
：重点施策推進事業

支えあい いきいきと暮らせるまち

1 安心して子どもを産み育てられる保育環境の整備【プロジェクト1】

男女共同参画社会の進展などにより女性の社会進出が進むなか、働く女性が安心して出産し、育児と仕事を両立していける環境を整備していくことが求められています。そのため、保護者の多様なニーズに応える保育メニューを整備します。

待機児童解消に向けた施設整備（私立保育園1園）	166,782千円
西学童クラブ（仮称）の開設（学童クラブの充実）	8,169千円
乳幼児医療費制度の拡充	131,140千円
児童手当対象児童の拡大	392,940千円
子育て応援ガイドブックの発行	200千円
年末保育の実施	
延長保育の実施	16,170千円
休日保育の実施（私立保育園1園）	1,524千円
一時保育の実施（私立保育園2園）	4,381千円
病後児保育の実施（私立保育園1園）	7,225千円
地域子育て支援センター事業の実施（私立保育園2園）	15,580千円

2 高齢者の生きがいづくりと自立の支援【プロジェクト2】

高齢者の生きがいづくりを支援するとともに、安心して地域で暮していけるための様々な生活自立支援策を推進し、高齢社会に対応した福祉の充実に努めていきます。

高齢者保健福祉計画書及び介護保険事業計画書の発行	2,205千円
地域支援事業の実施（生活機能評価事業）	6,000千円
介護保険制度改正に伴う地域包括支援センターの設置（一般会計繰出金分のみ）	4,950千円
友愛訪問員の活動支援	2,586千円
高齢者配食サービス事業の推進	12,503千円
ねたきり高齢者おむつ給付事業	6,677千円

3 地域で支えあう福祉活動の推進【プロジェクト3】

核家族化や高齢化が進むなか、羽村市社会福祉協議会と町内会・自治会などの連携事業である小地域ネットワーク活動を本市における共助の重要施策と位置づけ、その育成・支援を通して、市民相互が支えあいながら、それぞれが自立をめざせる共助の仕組みづくりを推進します。

小地域ネットワーク活動の支援（社会福祉協議会助成金）	2,730千円
成年後見制度利用者への支援	747千円
知的障害者地域生活援助（グループホーム）の充実	28,103千円
障害者支援のための計画づくり	5,882千円

精神障害者地域生活支援センターの開設	6,222千円
新たな障害福祉サービスへの対応(介護給付費等の支給に関する審査会の設置)	6,828千円

4 市民みんなの健康づくり運動の展開【プロジェクト4】

市民一人ひとりがいきいきと生活し、しあわせを実感するためには、健康が第一です。そこで、市民の健康づくりの指針となる「健康はむら21」計画に基づき、市民みんなの健康づくり運動を展開します。

公立福生病院への支援(新病院建設工事(期))	52,288千円
健康はむら21の推進(「はむら健康の日」事業の実施)	476千円

5 その他

東保育園防音機能復旧(機器取替)工事	14,400千円
--------------------	----------

学びあい豊かな心を育むまち

1 家庭・地域の教育力の向上【プロジェクト5】

近年、青少年の非行、家庭内暴力、不登校など、様々な問題が深刻化しており、これらへの対応が重要な課題となっています。一方、親の子どもに対する虐待なども社会問題化しています。このような状況を解決するため、家庭・地域・学校の密接な連携による青少年育成と家庭・地域の教育力の向上に努めます。

家庭教育セミナーの開催	200千円
地域教育シンポジウムの開催	65千円
夢チャレンジセミナーの実施	400千円

2 開かれた特色ある学校教育の推進【プロジェクト6】

児童・生徒が自ら課題を見つけ、学び、考え、判断する資質や能力を高める教育を推進するとともに、部活動や体験学習などを充実し、生きる力を育みます。また、保護者や地域などの意見を学校運営に反映させ、地域に開かれた学校づくりを進めます。

小・中一貫教育基本計画の検討	300千円
学校図書館巡回司書の配置	1,472千円
中学校職場体験授業の全校実施	121千円
特色ある学校づくり交付金の交付	10,000千円
部活動外部指導者の活用	3,700千円
学習サポーターの配置	5,880千円

3 人と文化を育てる生涯学習の推進【プロジェクト7】

市民だれもがいつでも学習・文化活動をすることができるよう生涯学習施設の整備を進めるとともに、市民が世代を超えて学び合い、学習を通じて豊かな心と文化を育む生涯学習によるまちづくりを推進します。

生涯学習センター「ゆとろぎ」のオープン(管理運営)	179,530千円
芸術鑑賞事業の実施	20,000千円
市民協働組織への助成	14,746千円

4 生涯スポーツ社会の実現【プロジェクト8】

市民が、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションを楽しめる「生涯スポーツ社会」の実現に向けて、年齢や体力などに応じた各種スポーツ事業やレクリエーション事業などを充実します。また、運動を通じた健康づくりの重点的施策としてウォーキング事業の充実を図ります。

スイミングセンターへの指定管理者制度の導入	78,412千円
健康づくり教室（運動ダイエット）の実施	134千円
多摩川スリーデイウォークの実施	251千円

5 その他

コンピュータ機器等の整備（一中、二中）	34,000千円
特別支援教育モデル事業の実施	140千円
羽村第二中学校防音機能復旧（機器取替）事業	276,289千円
小・中学校への防犯カメラの設置	15,000千円
子育て支援図書コーナーの設置	1,568千円
市指定文化財への補助（祭囃子、八雲神社山車の修理）	3,122千円

環境にやさしい安心して暮らせるまち

1 水と緑の保全と潤いある環境づくり【プロジェクト9】

多摩川の水質や自然環境の保全に努めるとともに、樹林地の保全と緑化を促進し、潤いある環境づくりに努めます。

水質等の環境調査	7,964千円
----------	---------

2 ごみの減量と資源化の推進【プロジェクト10】

地球的規模で資源の有効活用が求められており、最終処分場の容量に限りがあることから、排出されるごみの総量を減らすとともに、発生したごみを資源化することが重要な課題となっています。市民・事業者とともに、ごみ減量とごみの資源化を推進し、循環型社会の実現に努めます。

ごみの戸別収集・一部有料収集（廃棄物収集運搬委託（ペットボトル戸別収集含む））	281,296千円
〃（指定袋製造等委託）	46,662千円
〃（廃棄物処理手数料（指定袋等）収納事務等委託）	14,249千円
〃（ごみ分別マニュアル改正版作成）	7,695千円
（参考 一部有料収集に伴う手数料収入	92,060千円）
リサイクルセンターのトラックスケールシステムの入替え	4,500千円

3 地球環境にやさしい生活への転換【プロジェクト11】

地球環境の保全は世界的な課題であり、市民の生活にも影響を及ぼすものです。一方、その原因が私たちの日常生活によるものも多くあり、個人の小さな努力の積み重ねが大きな効果を生むこととなります。地球環境を保全するためには、様々な活動を同時並行で進めることが必要ですが、本市では、市民・事業者と連携して地球温暖化を防止する象徴的な施策として、温室効果ガスの削減に取り組めます。

環境学習・講演会の開催	200千円
-------------	-------

多摩川上流処理区の污水管渠の整備「 " 」	20,000千円
清流地区の污水管渠の整備「 " 」	75,389千円
流域下水道の整備(多摩川上流処理区処理場整備の負担金)「 " 」	87,982千円

5 その他

コミュニティバス「はむらん」の運行	52,831千円
捨て看板の撤去	1,144千円
市道第201号線道路改修事業(その1)	30,000千円
市道第101号線道路改修事業(実施設計等)	19,000千円
羽加美緑地公園の整備(用地購入、実施設計)	108,944千円
あさひ公園フェンス等改修事業	32,000千円
都市計画マスタープランの見直し	4,596千円
羽村駅西口エレベーター設置等事業	109,617千円
小作駅エレベーター等設置事業	70,000千円

活力に満ちたにぎわいのあるまち

1 経営基盤の強化と起業の促進【プロジェクト16】

企業が市内において安定的・継続的に操業できるよう産業振興施策を展開すると同時に、新しく会社を設立しようとする起業家への支援を行い、産業の活性化と雇用・就業の向上に努めます。また、工業地域内の未利用地への企業立地を促進します。

企業誘致促進制度活用による助成	1,880千円
中小企業振興資金融資利子補給事業の実施	13,000千円
企業活動支援員の配置	13,800千円
製造業営業力強化支援制度の実施	1,000千円

2 魅力ある商業環境の創出【プロジェクト17】

地域の特性にあわせ、商店街活動の支援と中心市街地の活性化に取り組み、魅力ある商業環境と市街地の形成を図ります。そして、羽村市の吸引力を高め、都市間地域間の競争力を強化し、商業の活性化を図ります。

商店街振興事業(はむらふるさとまつり)への支援	1,200千円
商工会活動の支援	50,000千円

3 地域とともに歩む農業のあるまちづくり【プロジェクト18】

農業が自立的・継続的に行われるよう後継者の育成と農産物の販売・流通体制の充実などを支援すると同時に、市民の農業に対する理解を促進し、地域とともに歩む農業のあるまちづくりを推進します。

無公害農業推進事業への助成	400千円
---------------	-------

4 その他

(社)首都圏産業活性化協会との連携	30千円
観光パンフレットの作成	500千円
観光標識の設置	1,500千円

基本構想を推進するために

1 市民と行政の協働によるまちづくり【プロジェクト19】

市政への市民の参画を進めるとともに、ボランティアやNPO法人などが行う社会貢献活動を促進します。また、行政の様々な分野で市民と行政の協働によるまちづくりを重点に施策を展開します。

協働推進フォーラムの開催	1 2 1 千円
まちづくり推進サークルへの支援	5 6 0 千円
まちづくりフォーラムの開催	5 2 7 千円
市長とトーク・市長と語る21(タウンミーティング)の実施	

2 新しい行政サービス提供システムの構築【プロジェクト20】

多様化、複雑化する行政ニーズに対応した高水準の行政サービスを提供する先進的な自治体をめざし、高度情報化の便益を最大限に活用できる「電子自治体」の構築を進めます。

ホームページ閲覧支援ソフトの導入	1, 2 0 0 千円
情報セキュリティポリシーの外部監査	1, 0 0 0 千円
庁内LAN等情報化の推進	4 7, 5 0 1 千円
総合行政ネットワークシステム(LGWAN)の運用	4, 9 4 8 千円
住民基本台帳ネットワークシステムの運用	5, 6 9 8 千円
電子申請・電子調達システムの運用	6, 0 0 1 千円
公共施設(ゆとりぎ、スポーツ施設等)予約システムの運用	1 0, 3 3 1 千円

3 分権時代を拓く新たな行財政運営【プロジェクト21】

行政運営を効率的・効果的に推進していくため、行政評価制度による事務事業の見直しと行財政改革を積極的に推進し、分権時代に対応した新しい行財政システムを確立します。また、広域行政を推進するとともに、将来的な課題として合併について研究していきます。

第四次長期総合計画後期基本計画の策定	6, 0 9 6 千円
西多摩地域広域行政圏事業の推進(入込観光客調査の実施)	6 0 0 千円

4 その他

小作台東地区学習等供用施設防音機能復旧工事	3 4, 6 6 9 千円
-----------------------	---------------

所属別主要事業

新規事業 レベルアップ事業

(単位:千円)

所属名	事業名	予算額	説明
議会事務局	議会だよりの発行	4,768	議会だよりの発行(年4回、全戸配布)2色刷り
【企画部】			
企画課	まちづくりフォーラムの開催【プロジェクト19】	527	長期総合計画推進のための公開討論会
	第四次長期総合計画後期基本計画の策定【プロジェクト21】	6,096	平成19年度を初年度とする後期基本計画の策定
広域・協働推進課	男女共同参画社会の推進	3,920	男女共同参画プラン見直し、男女共同参画基本条例策定準備
	協働推進フォーラムの開催【プロジェクト19】	121	市民と行政の協働のまちづくり推進のための市民討論会
	まちづくり推進サークルへの支援【プロジェクト19】	560	まちづくり活動を行う市民サークル等への補助
広報広聴課	広報はむらの発行	28,026	広報はむらの発行(月2回、全戸配布)
	ホームページ閲覧支援ソフトの導入【プロジェクト20】	1,200	羽村市のホームページを利用しやすくするためのソフトの導入
	市勢要覧の作成	2,100	市勢要覧の作成
	CATVによる映像広報の制作・放映	14,170	番組作成囑託員、番組放映委託、放映機器使用料等
	広聴・相談業務の実施【プロジェクト19】	3,853	市長への手紙、市長とトーク、市長と語る21、専門相談等の実施
【総務部】			
秘書課	自治功労者等表彰式典の開催	1,136	自治の振興、公益の増進及び文化の向上等の功労者を表彰
庶務課	固定資産評価審査委員会の開催	299	固定資産税の評価替えに伴う委員会の運営
	情報公開・個人情報保護の推進	1,826	市民に開かれた行政の推進及び個人情報保護の徹底
職員課	人事給与システムの入替え	1,818	新システムへの入替え
	職員研修の充実	2,799	職層・特別・実務研修の充実
情報システム課	住民情報システムの運用	121,178	開発委託料、電算設備保守委託料、機器等使用料 他
	住民基本台帳ネットワークシステムの運用【プロジェクト20】	5,698	機器等保守委託料、機器等使用料 他
	庁内LAN等情報化の推進【プロジェクト20】	47,501	通信費、機器保守・使用料 他
	LGWANの運用【プロジェクト20】	4,948	総合行政ネットワーク参加に伴う運用経費
	情報セキュリティポリシーの外部監査【プロジェクト20】	1,000	情報セキュリティポリシーの監査支援
	電子申請・電子調達システムの運用【プロジェクト20】	6,001	運営委託料、負担金
契約管財課	公の施設指定管理者候補者選定審査会の実施	456	審査会 8回
	行政バス運転管理業務の委託化	1,894	行政バスの運転管理を委託化
市民生活安全課	羽村ふれあい地域づくり公社への支援	74,872	事業費及び人件費の助成(17年度比 8,519、人件費分の減)
	町内会・自治会活動への支援	18,300	コミュニティ事業費の助成
	交通安全推進委員活動の支援	20,750	180人、報酬12,295、出勤旅費5,490、制服購入987 他
	自転車対策の実施	33,362	自転車駐車場整理等委託20,259、用地借上料11,239 他

所属名	事業名	予算額	説明
市民生活安全課	安全・安心で快適なまちづくりの推進	345	安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するために懇談会を設置
	市民生活安全パトロールの実施	22,457	市民生活安全推進員等によるパトロールの実施
	市民生活安全パトロール用ベスト	588	地域における防犯体制の促進
	コミュニティバスの運行	52,831	コミュニティバス「はむらん」の運行、運営推進懇談会の開催
	バス運行案内リーフレット等印刷	431	リーフレット等の更新
	コミュニティバス運行補助金	31,955	運行経費補助
	コミュニティセンターの管理運営	50,342	施設の管理運営委託料
	小作台東地区学習等供用施設防音機能復旧工事	34,669	設計委託1,481、監理委託941、工事費32,168 他
	自然休暇村の管理運営(指定管理)	25,576	施設の指定管理委託料18,668 他
	常備消防事務の委託	720,950	常備消防の都委託(17年度比 1,752)
	消防団活動の支援	43,311	報酬15,226、出勤旅費10,363、運営費交付金3,850 他 消防団だよりの発行(年2回)、192人
	活動用被服の購入	5,257	雨合羽(180着)、アルミ防火衣(18着)、制服 他
	災害対策専門研修への参加	180	災害対策研修への参加旅費・負担金
	地震計の整備	7,000	地震計の更新(東京都地震計ネットワーク構築計画)
	木造住宅耐震診断の補助	1,000	木造住宅耐震診断への補助(50,000円×20件)
	国民保護計画の策定	1,601	国民保護協議会委員報酬、計画書印刷 他
【市民部】			
市民課	住民票等自動交付機の稼働	10,731	住民票・印鑑証明の自動交付
	火葬費の助成	2,329	霊柩車の使用及び火葬に要する経費の助成(320件)
課税課	土地評価システムの入替え	5,784	新システムへの入替え
納税課	市税等の滞納整理対策	1,981	収納指導員の雇用
保険年金課	国民健康保険事業会計への繰出金	647,583	17年度比 19,129
	老人保健医療会計への繰出金	189,405	17年度比 +20,118
	年金相談事業の実施	1,639	年金相談員による相談業務(週3日)
【産業環境部】			
産業振興課	農業者団体への補助【プロジェクト18】	900	農業団体協議会600、後継者育成200、近代化推進事業利子補給金100
	無公害農業推進事業への助成【プロジェクト18】	400	生分解型マルチ導入及び塩化ビニールの適正処理
	体験水田・大賀ハス等の栽培・管理	2,958	水田営農活性化対策事業
	商工会活動の支援【プロジェクト17】	50,000	
	経営改善普及事業等への補助	28,000	人件費分21,550、経営改善普及1,350、地域総合振興3,900、小企業等経営改善1,000、労務対策200
	景気対策事業への補助	22,000	商店街活性化事業・産業振興イベント等への支援
	はむら夏まつりへの補助	13,500	夏まつり事業運営経費の補助

所属名	事業名	予算額	説明
産業振興課	産業祭への補助	11,000	産業祭事業運営経費の補助
	商店街振興事業への補助金【プロジェクト17】	1,200	商店街活性化イベントへの補助(はむらふるさとまつり)
	観光パンフレットの作成	500	観光ガイドの発行(20,000部)
	観光標識の設置	1,500	観光標識の整備
	観光用駐車場用地の確保	1,296	年間を通じた観光振興用の駐車場
	西多摩地域広域行政圏事業の推進【プロジェクト21】	600	西多摩地域入込観光客の調査(西多摩広域行政圏協議会共同事業)
	観光事業の促進	7,000	観光協会への助成
	風のおわらへの補助	1,000	風のおわら事業運営経費の補助
	チューリップ観光事業の充実	6,133	球根購入1,922、栽培管理委託4,186 他
商工業活性化推進室	(社)首都圏産業活性化協会との連携	30	高度な企業支援プログラムの活用、クラスター形成支援
	企業誘致促進制度の活用【プロジェクト16】	1,880	企業誘致促進制度利用企業への補助
	中小企業振興資金融資利子補給事業の実施【プロジェクト16】	13,000	振興資金利子補給、保証料補助
	中小企業振興資金管理システムの導入	600	利子補給金等の管理システム
	企業活動支援員の配置【プロジェクト16】	13,800	企業活動支援員報酬、企業活動支援事業委託料
	製造業営業力強化支援制度の実施【プロジェクト16】	1,000	青梅線沿線地域産業クラスターと位置づけた支援の拡大
環境保全課	環境基本計画の見直し	550	審議会委員報酬 他
	環境学習・講演会の開催【プロジェクト11】	200	環境講演会等の開催
	高効率給湯器設置費等に対する助成【プロジェクト11】	3,000	エコキュート設置費等への助成
	家庭版ISO「環境ファミリー」の充実【プロジェクト11】	171	家庭版ISO(改訂版)の作成(2,000部)
	水質等の環境調査【プロジェクト9】	7,964	水質、ダイオキシン類、大気、騒音等の環境調査
生活環境課	瑞穂斎場組合運営費の負担	46,245	17年度比 +6,155(都振興基金分の償還開始による増)
	畜犬登録事務処理システムの入力委託	210	畜犬登録システムの入力委託化
	羽村市一般廃棄物処理基本計画の作成	100	5年毎に作成
	富士見霊園(羽村駅西口地区内墓地移転等)の整備	33,000	西口地区内墓地移転先整備工事
	西多摩衛生組合運営費の負担【プロジェクト10】	703,091	17年度比 13,281
	ごみの戸別収集・一部有料収集【プロジェクト10】	355,792	印刷製本費、委託料 他
	ごみ収集カレンダーの作成	1,723	ごみ収集カレンダーの印刷、配布委託
	ごみ分別マニュアルの作成	7,695	ごみ分別マニュアル改正版の作成、配布委託
	廃棄物収集運搬業務の委託	281,296	戸別収集委託(ペットボトルの戸別収集含む) 他
	指定袋製造・配送等の委託	46,662	指定袋の製造、在庫管理、配送委託
	廃棄物処理手数料収納事務等の委託(指定袋等)	14,249	指定袋取扱店に対する事務委託料
	収納事務管理システム使用料	1,172	廃棄物処理手数料等の収納管理システム使用料

所属名	事業名	予算額	説明
生活環境課	リサイクルセンターの管理運営	117,688	施設運転管理委託71,820、破砕機等修繕23,000 他
	トラックスケールシステムの入替え【プロジェクト10】	4,500	トラックスケールシステム計量データ処理機器の交換
	東京たま広域資源循環組合運営費の負担	165,801	17年度比 + 31,961(エコセメント稼働に伴う負担金増)
	し尿処理施設(クリーンセンター)の管理運営	17,628	施設清掃及び設備保守管理委託 他
	消費生活相談の実施	3,600	電話勧誘、訪問・通信販売等によるトラブルなど、消費生活に関する相談
【福祉健康部】			
社会福祉課	福祉施策の調査・検討	702	福祉施策について調査・検討を行うため審議会を設置(5回)
	成年後見制度利用支援事業【プロジェクト3】	747	鑑定料、後見人報酬
	社会福祉協議会への支援	64,217	運営費等の助成(17年度比 14,214、人件費分の減)
	小地域ネットワーク活動の支援【プロジェクト3】	2,730	社会福祉協議会への助成(39町内会)
	福祉センターの管理運営	14,508	光熱水費、施設維持管理委託 他
	地域福祉計画の策定	2,000	第3期羽村市地域福祉計画の策定(計画期間:平成20年度~24年度)
	生活保護世帯への生活扶助等	796,084	保護対象者368人
障害福祉課	障害者福祉施設の運営	157,994	
	知的障害者通所授産施設ワークセンターいちょう運営事業	69,043	17年度比 2,711
	身体障害者デイサービス事業	35,958	17年度比 17
	障害者生活訓練施設「デイセンターさくら」運営事業	28,992	17年度比 + 1,247
	障害児通所訓練施設「青い鳥」運営事業	19,249	17年度比 + 87
	障害者生活支援事業	4,752	17年度比 4,843
	障害者施設訓練等支援事業	91,963	障害者施設入所・通所費の負担
	障害者居宅生活支援事業	54,927	居宅介護36,029、デイサービス3,561、短期入所15,337
	知的障害者地域生活援助の充実【プロジェクト3】	28,103	市内グループホームの充実
	障害者福祉作業所の運営助成	46,161	ひばり園・あおぞらへの運営助成
	障害者理容等サービス費用の助成	9,072	対象者 480人
	心身障害者福祉手当の支給	164,598	都制度受給者560人、市制度受給者413人
	難病患者福祉手当の支給	34,200	380人支給
	心身障害者(児)タクシー費用等の助成	17,292	タクシー利用券(年間3万円)、120人 ガソリン費(年間3万円)、456人
	障害福祉計画の策定【プロジェクト3】	5,882	障害者自立支援法に基づき策定(審議会の設置(6回))
	精神障害者共同作業所運営費の助成	17,073	スマイル工房への運営助成
	精神障害者地域生活支援センターの開設【プロジェクト3】	6,222	日常生活の支援、相談、助言指導、地域交流の場の提供
	介護給付費等の支給に関する審査会の設置・運営	6,828	障害程度区分の認定等を行う審査会の設置
	精神障害者居宅生活支援事業の充実	1,490	居宅介護735、短期入所725、ヘルパ-講習会30

所属名	事業名	予算額	説明
高齢福祉介護課	敬老事業の実施	19,571	敬老祝金の支給、敬老のつどいの開催
	老人福祉施設援護措置事業	9,514	養護老人ホームへの措置費(施設入所者5人)
	友愛訪問員の活動支援【プロジェクト2】	2,586	訪問員37人
	シルバー人材センターの運営助成	31,773	人件費、運営費の助成
	老人クラブ活動への助成	14,532	
	老人クラブ助成金	11,928	会員3,150人、29クラブ
	老人クラブ連合会助成金	1,004	連合会への補助金
	老人クラブ地域活動支援助成金	1,600	地域コミュニティとの連携による地域活動支援
	高齢者福祉バスの運行	11,129	高齢者福祉バス借上、バス運行委託
	高齢者保健福祉計画書及び介護保険事業計画書の発行【プロジェクト2】	2,205	計画書の印刷
	介護保険事業会計への繰出金	349,696	給付費219,312、給与費等65,305、事務費59,489、介護予防事業2,230、包括的支援事業等3,360
	地域包括支援センターの設置【プロジェクト2】	4,950	介護予防、権利擁護、相談、ケアマネージャーへの支援等、総合的なマネジメントを実施(一般会計繰出金分のみ)
	ねたきり高齢者おむつ給付事業【プロジェクト2】	6,677	限度額方式へ変更(月額4,000円)、155人
	地域支援事業の実施(生活機能評価事業)【プロジェクト2】	6,000	生活機能評価の実施
	介護サービス事業者の支援	600	認知症高齢者グループホームへの第三者評価費用の助成
高齢者在宅サービスセンター	通所介護サービス事業の運営委託	60,990	通所介護サービス事業の運営委託
	いこいの里の管理運営	25,875	光熱水費、維持管理委託 他
	高齢者配食サービス事業の推進【プロジェクト2】	12,503	配食サービスの実施
健康課	健康はむら21の推進【プロジェクト4】	476	健康づくり推進員を中心とした事業「はむら健康の日」等の実施
	健康フェアの実施	526	医師会等との連携による健康づくりの普及啓発
	福生病院組合運営費等の負担【プロジェクト4】	233,506	(17年度比 22,531) 運営費負担金181,218、建設費負担金52,288
	がん検診の実施	32,110	胃がん1,200人、子宮がん1,000人、肺がん1,200人、乳がん500人、大腸がん4,600人
	基本健康診査の実施	81,542	老人・成人健康診査5,900人、肝炎検査1,200人
	生活習慣改善事業の実施	626	骨粗しょう症検査、健診フォローアップ
	訪問保健指導の実施	612	閉じこもり高齢者等の訪問指導(月2回)
	予防接種事業の実施	70,088	麻疹、風しん、日本脳炎、三種混合、二種混合、インフルエンザ、BCG予防接種、対象者11,023人
	休日・休日準夜診療の実施	7,597	休日診療71日、休日準夜診療19日
	歯科基本健康診査の実施	12,535	成人1,300人、妊婦100人、歯周疾患改善指導10人
	乳幼児歯科検診の実施	3,671	年齢別健診(1歳6ヶ月児、2歳児、3歳児)
	フッ素イオン導入事業の実施	1,745	市内在住の3歳から小学3年生まで
	休日歯科診療の実施	5,748	休日診療71日
	母子保健指導の実施	12,532	母親学級、両親学級、育児相談、離乳食講習会、妊婦健診等の実施

所属名	事業名	予算額	説明
健康課	乳幼児健康診査の実施	15,814	年齢別健診(3~4ヶ月児、6・9ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児)
	ブックスタート事業の実施【プロジェクト1】	824	図書等の贈呈
	保健センターの管理運営	9,604	光熱水費、設備保守管理委託 他
	夜間急患センターの管理運営	24,005	光熱水費、設備保守管理委託 他
【子ども家庭部】			
児童課	ファミリー・サポート・センターの運営	4,353	仕事と育児の両立を支援(社会福祉協議会委託事業)
	保護者負担金の適正化	459	保育園運営費保護者負担金の適正化を図るため審議会を設置(3回)
	私立保育園の運営費負担(国・都制度)	1,128,000	私立保育園8園・管外保育園運営費負担、管内私立:定員809人 844人(104.3%)待機児童解消のための定員の弾力化
	私立保育園の運営費負担(市単独)	86,915	
	延長保育・一時保育・休日保育等への補助【プロジェクト1】	37,655	延長保育16,170、一時保育4,381、休日保育1,524、地域子育て支援センター15,580
	私立保育園施設整備の支援【プロジェクト1】	166,782	私立保育園1園の改築支援(国補助95,304、都補助23,826)
	病後児保育の運営委託【プロジェクト1】	7,225	実施施設(私立保育園1園)に委託
	家庭福祉員事業運営費の補助	23,304	家庭福祉員(9人)、保育児童数 延287人
	保育室事業運営費の補助	3,831	無認可保育室(市外1ヶ所)、保育児童数 延60人
	認証保育所事業運営費の補助【プロジェクト1】	37,245	認証保育所(市内3ヶ所、市外3ヶ所)、保育児童数 延410人
	市立保育園の管理運営	130,464	市立保育園(4園)、運営・維持管理経費
	東保育園防音機能復旧(機器取替)工事	14,400	空調機器の老朽化に伴う取替工事
	学童クラブの管理運営	61,775	8クラブ 9クラブ、児童数定員390人 455人
	西学童クラブ(仮称)の開設【プロジェクト1】	8,169	西学童クラブ(仮称)の開設
	児童館の維持管理	28,817	中央、西、東児童館の維持管理費
	児童館事業の充実	27,714	運営費、事業費(中央(星空映像)、西(コンピュータ)、東(アドベンチャー))
	子育て支援課	児童手当の支給【プロジェクト1】	392,940
児童育成手当の支給		190,740	対象者 都制度(育成1,080人、障害60人)、市制度(30人)
乳児育成手当の支給		7,608	対象者 1歳未満の乳児(569人)
児童扶養手当の支給		227,496	対象者 754人
ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業の実施		1,359	対象者 義務教育修了前の児童のいるひとり親家庭
母子(女性)福祉資金事業の実施		1,453	母子及び寡婦福祉法、東京都女性福祉資金条例及び規則等に基づき実施
ひとり親家庭医療費の助成		35,300	対象者 ひとり親家庭の父又は母及び児童(医療証交付者1,334人)
乳幼児医療費の助成【プロジェクト1】		131,140	対象者 義務教育就学前の乳幼児(医療証交付者3,804人うち所得限度基準額超過分694人)
子ども家庭支援センター	子ども家庭支援ワーカーによる訪問相談	463	市内保育園等への訪問相談の実施
	子育て応援ガイドブックの発行【プロジェクト1】	200	隔年印刷から毎年印刷(改訂版とする)

所属名	事業名	予算額	説明
[建設部]			
管理課	あさひ野市道548号線道路拡幅事業費の負担(プロジェクト13)	34,735	概算総事業費500,000(羽村市負担分は東京都補助金を差し引いた額の100分の50)
	道路の維持管理	54,775	維持管理委託48,296 他
	捨て看板の撤去	1,144	良好な都市景観の保全及び青少年への悪影響を防止
	私道整備費の補助	2,000	私道の交通安全確保、市民の生活環境整備を図るための補助
	狭あいな生活道路の安全対策(プロジェクト13)	3,750	道路の隅切り等用地購入3,000 地上物件等補償費750
	市営住宅の維持管理	15,981	施設修繕料4,000、富士見平高齢者住宅借上料9,456 他
	住宅資金融資の利子補給	470	住宅新築・購入・増改築資金融資に係る利子補給
建設課	道路補修委託料	15,000	道路の舗装補修、雨水排水対策
	西地区道路拡幅(セットバック)舗装(プロジェクト13)	5,000	狭あいな生活道路の拡幅・舗装
	市道の維持補修等工事	15,000	市道第202号線等の舗装補修工事
	小作駅エレベーター等設置事業	70,000	小作駅構内(改札～ホーム)エレベーター等の設置事業への補助
	都市計画道路3・4・16号線立体交差事業(プロジェクト14)	554,477	JR委託部分414,477、市施工分140,000 (継続事業H16～20年度)
	市道第101号線道路改修事業(実施設計等)	19,000	実施設計等委託16,500、FWD調査委託2,500
	市道第6027号線道路拡幅工事(プロジェクト13)	8,702	延長L=25m、車道拡幅5.0m 6.0m (用地取得費等含む)
	市道第1002号線道路改良工事(プロジェクト13)	45,000	駅前中央通り～羽村街道バリアフリー整備 L=245m、歩道拡幅W=2.25m 2.5m
	市道第201号線道路改修工事(その1)	30,000	動物公園前(水道道路～羽村街道)
	羽村駅西口エレベーター設置等事業	109,617	実施設計委託5,227、監理委託2,390、設置等工事102,000
	街路照明灯の設置工事	3,000	42W(新型蛍光灯)×12基、250W×2基
	道路交通安全施設の施工	3,000	区画線等補修工事
	道路反射鏡の設置工事	2,000	15基設置
公園緑政課	公園の管理運営	116,951	維持管理委託48,995、光熱水費13,835、土地借上料30,205、施設修繕料4,000 他
	あさひ公園フェンス等改修工事等	32,000	設計委託2,580、工事費29,420
	羽加美緑地公園の整備	108,944	設計委託2,085、用地購入106,063 他
	水上公園の管理運営(指定管理)	19,824	施設の指定管理委託料19,247 他
	動物公園の管理運営	144,378	
	動物公園園長の報酬	8,000	園長の報酬
	動物公園業務委託	129,931	17年度比 5,924
	児童遊園の管理運営	16,112	維持管理委託1,347、土地借上料13,837 他
	緑化推進事業	7,212	緑化用草花340、公園緑化用苗木400、生垣等緑化助成金600 他
緑被率の調査	5,500	緑被率(みどり率)調査委託料	

所属名	事業名	予算額	説明
下水道課	下水道事業会計への繰出金【プロジェクト15】	921,925	17年度比 136,500
	都市下水路の維持管理	5,367	青梅市への事務委託負担金
【都市整備部】			
都市計画課	都市計画マスタープランの見直し	4,596	策定審議会委員報酬468、委託料4,000 他
区画整理課	羽村駅西口土地区画整理事業会計への繰出金【プロジェクト12】	213,016	17年度比 36,044
【選管・監査】			
選挙管理委員会	明るい選挙の推進	892	明るい選挙及び選挙啓発の推進
	都知事選挙に要する経費	10,256	H19年4月執行予定の準備経費
	市議会議員選挙に要する経費	1,520	H19年4月執行予定の準備経費
【学校教育部】			
教育総務課	高校入学時奨学金の支給	1,680	1人1回 60,000円×28人
	羽村・瑞穂地区学校給食組合運営費の負担	241,066	17年度比 +14,933(第1センター-外壁塗装、第2センター-真空冷却機、耐震補強設計等による増) 負担割合61.32%
	教育広報の発行【プロジェクト5】	2,102	年4回発行
	通学安全用防犯ブザーの購入(小学校)	279	児童へ貸与(590人分)
	小学校の施設整備	16,921	小作台小コンピュータ室改修工事設計委託 東小トイレ改修工事 小作台小体育館放送設備改修工事 武蔵野小ダムウォーター改修工事 他
	防犯カメラの設置(小学校)	10,500	全小学校分(7校)
	小学校図書館用図書の購入【プロジェクト6】	2,657	図書の購入(7校分)
	小学校音楽発表会等参加費の補助	864	金管バンド等発表会参加費の補助
	小学校修学旅行等補助金の支給	11,372	修学旅行(570人)4,560、移動教室(568人)6,812
	小学校要保護・準要保護児童学用品費等の支給	32,442	学用品費、給食費等給付金 対象者536人
	小学校保健衛生事業の運営	29,052	校医等報酬17,514、健康診断委託2,582、健康診断器具滅菌消毒委託552 他
	小学校心身障害教育の充実	8,515	介助員賃金5,672、通学自動車借上2,160 他
	小学校通級指導学級の運営	3,158	介助員賃金2,763、指導用備品150 他
	通学安全用防犯ブザーの購入(中学校)	360	生徒へ貸与(570人分)
	中学校の施設整備	13,079	一中体育館電気設備改修工事 二中ダムウォーター改修工事 三中校庭砂場改修工事 二中外1校プールスタート台撤去工事
	防犯カメラの設置(中学校)	4,500	全中学校分(3校)
	中学校図書館用図書の購入【プロジェクト6】	2,186	図書の購入(3校分)
	中学校教育用コンピュータ機器等の整備	34,000	一中・二中コンピュータ教室の整備(コンピュータ43台によるネットワーク)
	中学校部活動生徒派遣費等の補助	6,500	生徒派遣費補助5,000、対外競技参加費補助1,500
	中学校修学旅行等補助金の支給	22,523	修学旅行(548人)10,960、移動教室(1,150人)11,563
	中学校要保護・準要保護生徒学用品費等の支給	24,946	学用品費、給食費等給付金 対象者253人
	中学校保健衛生事業の運営	14,538	校医等報酬7,506、健康診断委託3,057、健康診断器具滅菌消毒委託268 他

所属名	事業名	予算額	説明
教育総務課	中学校心身障害教育の充実	3,752	介助員賃金3,265、教授用備品100 他
	中学校通級指導学級の運営	218	備品購入費50 他
	羽村第二中学校防音機能復旧(機器取替)事業	276,289	監理委託3,157、工事費273,132
	幼稚園就園奨励費の支給	40,503	第一子(540人)34,839、第二子(37人)5,664
	私立幼稚園等保護者負担軽減補助金の支給	62,565	認可園・類似園 第一子(772人)57,712、第二子(48人)4,853
	私立幼稚園への補助	4,866	幼稚園協会1,000、教職員研修費300、施設維持修繕費1,400、心身障害教育1,656、保健衛生510
指導室	学校プールの指導補助	1,620	指導補助員及び夏季休業中外部指導員賃金
	学校図書館巡回司書の配置【プロジェクト6】	1,472	司書賃金
	教育研究奨励金等の支給【プロジェクト6】	1,000	個人、学校単位の研究
	学習サポーターの配置による学習指導等の支援【プロジェクト6】	5,880	小学校7校に学習サポーター配置
	部活動外部指導者の活用【プロジェクト6】	3,700	部活動外部指導報償金
	音楽外部指導者の活用【プロジェクト6】	2,200	小・中学校金管バンド等外部指導者報償金
	小学校学習用副読本の印刷	1,200	「わたしたちの羽村市」:2,000部
	中学校学習用地図の印刷	116	「羽村市の白地図」:4,000枚
	中学生の職場体験【プロジェクト6】	121	中学2年生対象 全校で実施
	特色ある学校づくり交付金の交付【プロジェクト6】	10,000	各校の計画内容に応じて交付金を交付
	教育相談・学校適応指導教室の運営	23,244	指導員報酬、維持管理経費 他
	音楽鑑賞教室の実施【プロジェクト6】	1,560	小学校4・5年生を対象としたオーケストラ鑑賞
	日本語適応指導教室の運営	2,546	日本語不適応児童・生徒に対する指導
	外国籍児童・生徒日本語指導の充実	3,072	外国籍児童・生徒に対する日本語指導
	小・中学校の英語活動の推進	6,246	小学校(720時間)3,276、中学校(540時間)2,970
	特別支援教育モデル事業の実施	140	小中各1校実施(専門員巡回相談・研修会講師謝礼、消耗品)
	小・中一貫教育基本計画の検討【プロジェクト6】	300	検討委員会の開催(5回)
【生涯学習部】			
生涯学習課	青少年対策地区委員会等への補助	4,645	地区委員会補助3,963、連絡協議会補助637、育成委員会活動費助成45
	社会教育関係団体への補助	1,770	社会教育関係団体及び文化協会、PTA連合会活動費補助
	洋上セミナー(青年の部)の実施	2,637	隔年実施、現地研修地(小笠原)、参加者24人
	子ども体験セミナーの実施	552	隔年実施、清里宿泊研修等、参加者40人
	青少年健全育成の日の実施	1,676	社会参加実践活動(7月)、青少年フェスティバル等(11月)
	少年少女球技大会の実施	584	小学生を対象とした町内会対抗のソフトボール及びキックボール大会
	成人式の開催	823	成人式記念品700 他
	市民の文化活動の振興	2,000	実行委員会方式による文化祭への助成

所属名	事業名	予算額	説明
生涯学習課	家庭教育セミナーの開催 【プロジェクト5】	200	家庭の教育力向上を図るためのセミナーを開催
	地域教育シンポジウムの開催 【プロジェクト5】	65	地域の教育力を高めるためのシンポジウムを開催
	夢チャレンジセミナーの実施 【プロジェクト5】	400	羽村市出身者や各界で活躍する人を講師に招き、将来の仕事や職業への夢を育む、小・中学生対象のセミナー
	少年自然の家の管理運営(指定管理)	50,029	施設の指定管理委託料49,935 他
	生涯学習センターゆとろぎ事業の実施 【プロジェクト7】	47,708	
	市民講座の開催	5,124	市民企画事業は「暮らし・生活」「芸術・趣味」「学習・教養」「地域・社会」のジャンルで各種講座を開催予定。市企画事業は地域づくり等を予定
	芸術鑑賞事業の実施	20,000	市民組織企画事業13,000、市企画事業7,000
	オープニングイベント実行委員会への補助	3,605	オープニングイベント(～4月9日)
	生涯学習センターゆとろぎ市民協働組織への助成	14,746	市民企画事業等の運営経費の助成
生涯学習施設準備担当	生涯学習センターゆとろぎの管理運営 【プロジェクト7】	179,530	
	ゆとろぎの運営	20,250	総合案内等業務委託料7,215、公共施設予約システム回線・機器使用料7,336 他
	ゆとろぎの維持管理	159,280	光熱水費、維持管理委託料、駐車場借上料 他
体育課	NPO法人体育協会との協働によるスポーツ事業の運営【プロジェクト19】	43,703	
	富士見公園クラブハウス受付事務等委託料	10,950	富士見公園クラブハウス受付事務、公園芝刈り 他
	各種競技会・大会の開催	13,000	市民体育祭、総合体育大会等
	トレーニングルームの運営	19,753	トレーニングルーム運営事業
	社会教育関係団体への補助	2,172	成人1団体、少年8団体
	学校体育施設の開放	2,177	鍵管理、夜間照明設備保守点検委託 他
	健康づくり教室(運動ダイエット)の実施 【プロジェクト8】	134	健康・体力づくりの指導
	多摩川スリーデイウォークの実施 【プロジェクト8】	251	多摩川河口～羽村間を3日間に分けてウォーキング
	公共施設予約システムの運用	2,995	インターネットによる公共施設等の予約(富士見公園クラブハウス、スポーツセンター設置分)
	スポーツセンターの維持管理	44,375	光熱水費、設備等点検、維持管理委託 他
	スイミングセンターの維持管理(指定管理) 【プロジェクト8】	81,447	施設の指定管理委託料78,412 他
図書館	図書館ボランティア養成講座の実施	80	ブックスタート、学校おはなし会等のボランティアの養成
	図書・視聴覚資料等の整備	19,401	新刊図書、雑誌、視聴覚資料(CD、ビデオ、DVD等)等の購入
	子育て支援図書コーナーの設置	1,568	育児に関する雑誌や図書の充実、子育て支援
	図書館の維持管理	26,884	光熱水費、設備等維持管理委託 他
郷土博物館	市指定文化財への補助	3,122	市指定文化財(祭囃子、八雲神社山車修理)への補助
	博物館の維持管理	13,666	光熱水費、設備等維持管理委託 他
	市内自然ガイドブック(仮称)の作成準備	150	H17～18草花、野鳥等確認調査、H19発行
	中根家文書目録の印刷製本	300	「羽村市史料集9」として発行(600部)

4 特別会計・企業会計予算

(1) 国民健康保険事業会計

予算規模 45 億 3,257 万円

(前年度比較：+ 2 億 2,431 万円)

厚生労働省は、平成 17 年 12 月に政府・与党医療改革協議会が示した「医療制度改革大綱」の考え方にに基づき、都道府県ごとに全区市町村が広域連合を形成する「後期高齢者医療制度」(仮称)や高額医療費共同事業の拡充を柱とした国民健康保険財政基盤強化策などを、平成 18 年の通常国会に関連法案を提出し、平成 18 年度から段階的実施を目指すこととしております。

このような状況の中で、平成 18 年度国民健康保険事業会計予算については、歳入歳出予算の総額は 45 億 3,257 万円で、前年度に対して 2 億 2,431 万円(5.2%)の増額となりました。増加の要因は、診療報酬の引き下げが予定されているものの、平成 14 年 10 月の制度改革による対象年齢の引き上げにより、前期高齢者(70~74 歳)が引き続き増加していることから医療給付費の伸びが大きいことによるものです。

歳入では、国民健康保険税が 14 億 4,644 万円で、事業の健全運営と負担の適正化を図るため保険税率等を改定するとともに、被保険者の増加などを予測し、前年度に対して 1 億 3,463 万円(10.3%)の増額を見込みました。

国庫支出金については、一般被保険者の医療給付費の伸びが見込まれるものの、三位一体改革により前年度に比べ定率負担分 2%が東京都に移譲されることから、前年度に対し 318 万円(0.3%)減額の 11 億 953 万円となりました。

退職被保険者に係る療養給付費等交付金については、制度改革に伴う前期高齢者の増加により、医療給付費に大幅な伸びが見込まれることから、前年度に対して 1 億 1,058 万円(12.4%)増額の 10 億 220 万円を計上しました。

都支出金については、国庫支出金と同様に三位一体改革の影響や保健事業の実施などにより、前年度に対して 7,936 万円(53.7%)増額の 2 億 2,704 万円としました。

また、繰入金については、保険税の適正化を図ったことにより 6 億 4,758 万円とし、前年度に対して 9,913 万円(13.3%)を減額しました。

歳出では、保険給付費について、制度改革で前期高齢者の増加が著しく、全体として高齢化が進んでいること、また、結核・精神給付金が障害者自立支援法の制定による負担割合の増加などから、給付費全体で、前年度に対して 2 億 3,975 万円(8.5%)増の 30 億 5,204 万円を見込みました。

老人保健拠出金は、老人保健適用者の減少が見込まれることから、前年度に対して 1,300 万円(1.3%)減額の 9 億 6,847 万円となりました。

また、介護納付金については、平成 18 年度の介護納付金単価に増額が見込まれるものの対象者が減少することから、前年度に対して 450 万円(1.4%)減額の 3 億 2,504 万円を計上しました。

保健事業費については、国の指針に基づく生活習慣病の予防事業を都の調整交付金を活用し実施することから、前年度に対して 124 万円(199.0%)増額の 187 万円を計上しました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	国民健康保険税	1,446,438	31.9	1,311,812	30.5	134,626	10.3
国庫支出金		1,109,528	24.5	1,112,711	25.8	3,183	0.3
	国庫負担金	994,530	21.9	1,022,251	23.7	27,721	2.7
	国庫補助金	114,998	2.5	90,460	2.1	24,538	27.1
療養給付費等交付金	療養給付費等交付金	1,002,202	22.1	891,625	20.7	110,577	12.4
都支出金		227,035	5.0	147,677	3.4	79,358	53.7
	都負担金	23,745	0.5	22,400	0.5	1,345	6.0
	都補助金	203,290	4.5	125,277	2.9	78,013	62.3
共同事業交付金	共同事業交付金	97,729	2.2	95,344	2.2	2,385	2.5
財産収入	財産運用収入	35	0.0	354	0.0	319	90.1
繰入金		647,583	14.3	746,712	17.3	99,129	13.3
	一般会計繰入金	647,583	14.3	666,712	15.4	19,129	2.9
	基金繰入金	0	0.0	80,000	1.9	80,000	皆減
繰越金	繰越金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
諸収入		2,020	0.0	2,026	0.1	6	0.3
	延滞金、加算金及び過料	2,004	0.0	2,004	0.1	0	0.0
	市預金利子	11	0.0	17	0.0	6	35.3
	雑入	5	0.0	5	0.0	0	0.0
歳入合計		4,532,572	100.0	4,308,263	100.0	224,309	5.2

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
総務費		83,005	1.8	89,281	2.1	6,276	7.0
	総務管理費	69,750	1.5	78,510	1.8	8,760	11.2
	徴税費	13,255	0.3	10,771	0.3	2,484	23.1
保険給付費		3,052,036	67.3	2,812,287	65.3	239,749	8.5
	療養諸費	2,724,681	60.1	2,508,133	58.2	216,548	8.6
	高額療養費	263,733	5.8	247,317	5.8	16,416	6.6
	移送費	224	0.0	224	0.0	0	0.0
	出産育児諸費	47,250	1.0	43,750	1.0	3,500	8.0
	葬祭諸費	10,000	0.2	10,000	0.2	0	0.0
	結核・精神医療給付金	6,148	0.1	2,863	0.1	3,285	114.7
老人保健拠出金	老人保健拠出金	968,470	21.4	981,467	22.8	12,997	1.3
介護納付金	介護納付金	325,042	7.2	329,546	7.6	4,504	1.4
共同事業拠出金	共同事業拠出金	95,181	2.1	89,767	2.1	5,414	6.0
保健事業費	保健事業費	1,866	0.1	624	0.0	1,242	199.0
基金積立金	基金積立金	35	0.0	354	0.0	319	90.1
公債費	公債費	176	0.0	176	0.0	0	0.0
諸支出金	償還金及び還付加算金	5,761	0.1	3,761	0.1	2,000	53.2
予備費	予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
歳出合計		4,532,572	100.0	4,308,263	100.0	224,309	5.2

(2) 老人保健医療会計

予算規模 28 億 1,277 万円

(前年度比較：+ 969 万円)

老人保健医療制度については、平成 14 年 10 月から実施された制度改正によって、老人保健医療の対象者が 75 歳以上に引き上げられたことにより、以降 5 年間は減少し続けることが見込まれるものの、公費負担割合が毎年増加することなどから、医療費の増加とともに一般会計からの繰入金も増加することが予測されます。

また、平成 17 年 12 月に政府・与党医療改革協議会が示した「医療制度改革大綱」では、平成 20 年度から新たに「後期高齢者医療制度」(仮称)を創設し、都道府県単位で全区市町村が加入する広域連合が運営し、保険料は年金からの天引きを含め市町村が徴収することとなっています。財源構成は、公費が 5 割、現役世代の各保険者からの加入者数に応じて支援する費用が 4 割、保険料が 1 割となっています。

平成 18 年度老人保健医療会計予算については、予算総額は 28 億 1,277 万円となり、前年度に対して 969 万円(0.3%)の増額となりました。

歳入の支払基金交付金は、保険者の拠出金割合が減少することから、前年度に対して 1 億 1,101 万円(6.2%)減額の 16 億 7,632 万円を計上しました。

また、逆に公費負担が 46%から 50%に引き上げられることから、国庫支出金・都支出金・繰入金(市負担分)は合計で 11 億 3,643 万円とし、前年度に対して 1 億 2,071 万円(11.9%)を増額しました。

歳出の大半を占める医療諸費については、老人保健医療の対象者は減少するものの受診件数の増加や医療の高度化による医療費単価の増加により、前年度に対して 969 万円(0.3%)増額の 28 億 1,274 万円を見込みました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
支払基金交付金	支払基金交付金	1,676,319	59.6	1,787,332	63.8	111,013	6.2
国庫支出金	国庫負担金	757,619	27.0	677,147	24.2	80,472	11.9
都支出金	都負担金	189,406	6.7	169,287	6.0	20,119	11.9
繰入金	一般会計繰入金	189,405	6.7	169,287	6.0	20,118	11.9
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		15	0.0	23	0.0	8	34.8
	市預金利子	13	0.0	21	0.0	8	38.1
	雑入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
歳入合計		2,812,765	100.0	2,803,077	100.0	9,688	0.3

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
医療諸費	医療諸費	2,812,744	100.0	2,803,050	100.0	9,694	0.3
諸支出金	償還金及び返還金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予備費	予備費	20	0.0	26	0.0	6	23.1
歳出合計		2,812,765	100.0	2,803,077	100.0	9,688	0.3

(3) 介護保険事業会計

予算規模 19億3,124万円

(前年度比較：+ 1億413万円)

平成18年度介護保険事業会計予算については、介護保険制度創設以来の大幅な制度の見直しに合わせ、新たに策定した平成18年度から20年度までの「第3期介護保険事業計画」に基づき編成し、歳入歳出予算の総額は19億3,124万円で、前年度に対して1億413万円(5.7%)の増額となりました。

歳入の介護保険料では、65歳以上の第1号被保険者の保険料は、制度開始以来据え置いてきましたが、要介護認定者の増加とともに、この間の保険給付費も大幅な増加を示しており、さらに今後3年間のサービス利用を推計すると、制度を維持・運営していくためには、給付に見合った負担をお願いする必要があり、保険料の改定を行うこととし、前年度に対して1億3,440万円(45.0%)増額の4億3,300万円を見込みました。

なお、保険給付における第1号被保険者の法定負担率の改定や、今後介護予防を重点的に推進するための「地域支援事業」の創設など、様々な複合的要因も保険料改定に影響しています。

国庫支出金は、保険給付における国の法定負担である介護給付費負担金と、創設された地域支援事業交付金については増加を見込みましたが、調整交付金については、大幅な減額となる見込みであり、総額では前年度に対して260万円(0.7%)増額の3億7,419万円としました。

支払基金交付金は、第2号被保険者の法定負担率が改定されたことから、減少要因となったものの保険給付費が増加していることから、総額では前年度に対して124万円(0.2%)増額の5億4,943万円としました。また、都支出金は、保険給付費と地域支援事業交付金の増加を見込み、前年度に対して1,077万円(5.0%)増額の2億2,490万円としました。

繰入金は、保険給付費の増加、地域支援事業の創設及び地域包括支援センターの事務費等の増加により、前年度に対して2,355万円(7.2%)増額の3億4,970万円としました。

一方、歳出では、保険者の事務経費である総務費を前年度に対して1,384万円(12.6%)増額の1億2,382万円としました。

保険給付費は、制度改正により要支援1及び要支援2と判定される軽度の認定者が介護サービスから介護予防サービスに移行するなど、制度の見直しが図られることにより、介護サービス等諸費は、前年度に対して1億4,692万円(8.9%)減額の15億279万円とし、介護予防サービス等諸費は、新たに1億7,286万円とし、保険給付費総額で前年度に対して4,143万円(2.4%)増額の17億5,450万円を見込みました。

地域支援事業費は、要介護状態に陥るおそれの高い方(虚弱高齢者)等を対象に、効果的な介護予防を推進することを目的として創設され、新たにこの事業費として3,444万円を見込みました。

公債費は、第2期において東京都の財政安定化基金から借入を行ったことから、第3期の3年間において償還するもので、1,547万円としました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
保険料	介護保険料	433,004	22.4	298,602	16.3	134,402	45.0
国庫支出金		374,187	19.4	371,590	20.4	2,597	0.7
	国庫負担金	350,900	18.2	342,614	18.8	8,286	2.4
	国庫補助金	23,287	1.2	28,976	1.6	5,689	19.6
支払基金交付金	支払基金交付金	549,427	28.5	548,183	30.0	1,244	0.2
都支出金		224,903	11.6	214,135	11.7	10,768	5.0
	都負担金	219,312	11.4	214,134	11.7	5,178	2.4
	都補助金	5,590	0.3	-	0.0	5,590	皆増
	財政安定化基金支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
財産収入	財産運用収入	1	0.0	94	0.0	93	98.9
繰入金		349,696	18.1	326,148	17.9	23,548	7.2
	一般会計繰入金	349,696	18.1	325,093	17.8	24,603	7.6
	基金繰入金	0	0.0	1,055	0.1	1,055	皆減
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		25	0.0	24	0.0	1	4.2
	延滞金、加算金及び過料	3	0.0	3	0.0	0	0.0
	預金利子	20	0.0	19	0.0	1	5.3
	雑入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
市債	財政安定化基金貸付金	0	0.0	68,341	3.7	68,341	皆減
歳入合計		1,931,244	100.0	1,827,118	100.0	104,126	5.7

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
総務費		123,820	6.4	109,985	6.0	13,835	12.6
	総務管理費	96,331	5.0	86,419	4.7	9,912	11.5
	徴収費	1,633	0.1	1,581	0.1	52	3.3
	介護認定審査会費	25,339	1.3	19,749	1.1	5,590	28.3
	趣旨普及費	517	0.0	2,236	0.1	1,719	76.9
保険給付費		1,754,500	90.8	1,713,072	93.7	41,428	2.4
	介護サービス等諸費	1,502,785	77.8	1,649,700	90.3	146,915	8.9
	介護予防サービス等諸費	172,860	9.0	-	0.0	172,860	皆増
	支援サービス等諸費	-	0.0	55,139	3.0	55,139	皆減
	その他諸費	2,309	0.1	2,363	0.1	54	2.3
	高額介護サービス等費	12,052	0.6	5,870	0.3	6,182	105.3
	特定入所者介護サービス等費	64,494	3.3	0	0.0	64,494	皆増
地域支援事業費		34,440	1.8	-	0.0	34,440	皆増
	介護予防事業費	17,847	0.9	-	0.0	17,847	皆増
	包括的支援事業・任意事業費	16,593	0.9	-	0.0	16,593	皆増
財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	576	0.0	1,469	0.1	893	60.8
基金積立金	基金積立金	1	0.0	94	0.0	93	98.9
公債費	財政安定化基金償還金	15,470	0.8	0	0.0	15,470	皆増
諸支出金	償還金及び還付加算金	1,437	0.1	1,498	0.1	61	4.1
予備費	予備費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
歳出合計		1,931,244	100.0	1,827,118	100.0	104,126	5.7

(4) 羽村駅西口土地区画整理事業会計

予算規模 5億3,603万円

(前年度比較：+ 1,696万円)

羽村駅西口土地区画整理事業は、施行期間を平成15年4月16日から平成34年3月末までとして、実施しているものです。

平成18年度の事業内容は、換地設計を行い換地設計(案)を作成すること、羽村駅西口駅前広場の整備、羽村駅西口地区整備用地の取得、土地区画整理審議会の運営等を実施するものです。

平成18年度羽村駅西口土地区画整理事業会計について、歳入歳出予算の総額は5億3,603万円で、前年度に対して1,696万円(3.3%)の増額となりました。歳入では、一般会計からの繰入金2億1,302万円及び市債として土地区画整理事業債3億2,300万円を見込み、歳出では事業費として委託料1億607万円、総務費として公有財産購入費3億5,950万円、人件費5,169万円、公債費として償還金利子703万円を措置しました。

羽ヶ上土地区画整理事業会計

平成17年度末で廃止予定

(前年度比較： 1,752万円)

福生都市計画事業羽村羽ヶ上土地区画整理事業に係る清算金事務処理期間が、平成18年3月31日をもって終了するため、福生都市計画事業羽村羽ヶ上土地区画整理事業会計は平成17年度をもって廃止します。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
都支出金	都委託金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰入金	一般会計繰入金	213,016	39.7	249,060	48.0	36,044	14.5
諸収入		10	0.0	10	0.0	0	0.0
	市預金利子	9	0.0	9	0.0	0	0.0
	雑入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市債	市債	323,000	60.3	270,000	52.0	53,000	19.6
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
歳入合計		536,028	100.0	519,072	100.0	16,956	3.3

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総務管理費	422,649	78.9	349,729	67.4	72,920	20.9
事業費	事業費	106,349	19.8	164,128	31.6	57,779	35.2
公債費	公債費	7,030	1.3	5,215	1.0	1,815	34.8
歳出合計		536,028	100.0	519,072	100.0	16,956	3.3

— 総務管理費内訳	整備用地等購入費	359,500 千円
	人件費	51,687 千円
	事務費等	11,462 千円
— 事業費内訳	事業委託料	106,070 千円
	先行取得用地管理費	279 千円

(5) 下水道事業会計

予算規模 23 億 33 万円

(前年度比較： 1 億 8,462 万円)

公共下水道の雨水整備事業は、動物公園通り沿線の溢水を解消するため、三矢会館交差点から双葉町二丁目の交差点まで 336m の間を平成 17 年度に引き続き推進工法により、流域下水道多摩川上流雨水幹線に接続する雨水管布設工事を行います。

また、平成 18 年度においても、雨水流出抑制による治水効果と浸透による地下水の涵養等水環境の保全に資するため、引き続き雨水浸透施設を設置する方に設置費の一部を助成し、雨水浸透の促進を図ります。

汚水整備事業は、清流地区の供用開始予定を平成 20 年度としたため、公共下水道汚水管布設工事を平成 18・19 年度の 2 ヶ年で行うとともに、あきる野市が施行する都道 29 号線及びあきる野市道 548 号線(約 490m)の公共下水道汚水共有管布設工事について引き続き事務委託します。

そのほか、JR 青梅線立体交差事業に支障となる公共下水道管の布設替工事を平成 17 年度に引き続き行います。

維持管理事業は、管きよの清掃や水質検査等を実施し、常に良好な状態で公共下水道の機能を保持するよう努めていきます。

平成 18 年度下水道事業会計について、歳入歳出予算の総額は 23 億 33 万円で、前年度に対して 1 億 8,462 万円(7.4%)の減額となりました。歳入の主なものは、使用料及び手数料 8 億 4,123 万円、国及び都支出金 1 億 450 万円、繰入金 9 億 2,193 万円、市債 4 億 1,960 万円を見込みました。なお、使用料及び手数料については、平成 18 年 4 月からの使用料改定等により、平成 17 年度と比較して 7,331 万円の増収を見込んでいます。歳出の主なものは、総務費 4 億 7,540 万円、事業費 6 億 30 万円と公債費 12 億 2,341 万円等を措置しました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
使用料及び手数料		841,225	36.6	767,916	30.9	73,309	9.5
	使用料	841,150	36.6	767,841	30.9	73,309	9.5
	手数料	75	0.0	75	0.0	0	0.0
国庫支出金	国庫補助金	102,000	4.4	170,500	6.9	68,500	40.2
都支出金	都補助金	2,500	0.1	4,100	0.2	1,600	39.0
繰入金	一般会計繰入金	921,925	40.1	1,058,425	42.6	136,500	12.9
繰越金	繰越金	10,000	0.5	10,000	0.4	0	0.0
諸収入		3,084	0.1	41,108	1.6	38,024	92.5
	市預金利子	31	0.0	43	0.0	12	27.9
	受託事業収入	0	0.0	36,538	1.4	36,538	皆減
	雑収入	3,053	0.1	4,527	0.2	1,474	32.6
市債	市債	419,600	18.2	432,900	17.4	13,300	3.1
歳入合計		2,300,334	100.0	2,484,949	100.0	184,615	7.4

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成18年度	構成比	平成17年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総務管理費	475,398	20.7	487,613	19.6	12,215	2.5
事業費	下水道事業費	600,300	26.1	757,273	30.5	156,973	20.7
公債費	公債費	1,223,414	53.2	1,238,354	49.8	14,940	1.2
予備費	予備費	1,222	0.0	1,709	0.1	487	28.5
歳出合計		2,300,334	100.0	2,484,949	100.0	184,615	7.4

汚水整備

	多摩上処理区	秋川処理区
平成18年度末事業認可区域(見込み)	854.48 ha	6.00 ha
平成18年度末事業認可区域内見込み整備面積	816.10 ha	3.30 ha
事業認可区域内見込み整備率	95.5 %	55.0 %
平成18年度末供用開始区域(見込み)	796.67 ha	0 ha
市全体見込み水洗化普及率	98.9 %	0 %
供用開始区域内見込み水洗化普及率	99.7 %	0 %

(6) 水道事業会計

予算規模 15億4,859万円

(前年度比較：+ 685万円)

水道事業の収益的収入総額は11億1,144万円で、主なものは給水収益である水道料金10億4,736万円と下水道事務取扱収益4,979万円等です。

また、支出には膜ろ過薬品洗浄廃棄物処分委託や水道料金等徴収業務包括的第三者委託など、水道事業の健全経営に必要な費用4億920万円、減価償却費3億5,509万円及び企業債利息2億5,177万円等を措置し、総額10億5,202万円を計上しました。

その結果、平成18年度の経常利益は5,266万円を見込みました。

資本的支出では、膜ろ過施設薬品洗浄設備の改良など水道施設の維持管理を充実させるとともに、前年度に引き続き、不測の事態に備え、経年化した塩化ビニル管等の管種替を行うなど配水管網を整備し、ライフラインの機能を強化します。また、水源保全用地として、第2水源井の隣接地を取得し、水質の保全を図ります。

これらの事業費として2億320万円を計上し、企業債の元金償還金2億9,238万円を合せ、総額4億9,658万円を見込みました。

【収益的収入】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成18年度	平成17年度	増減額	増減率
水道事業収益	営業収益		1,111,441	1,135,954	24,513	2.2
			1,104,598	1,130,351	25,753	2.3
		給水収益	1,047,358	1,071,544	24,186	2.3
		受託工事収益	2,439	2,439	0	0.0
		その他の営業収益	5,010	5,030	20	0.4
	営業外収益	下水道事務取扱収益	49,791	51,338	1,547	3.0
			6,843	5,603	1,240	22.1
		工業用水道事務取扱収益	5,086	3,848	1,238	32.2
		受取利息及び配当金	225	200	25	12.5
		雑収益	1,532	1,555	23	1.5

【収益的支出】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成18年度	平成17年度	増減額	増減率
水道事業費用	営業費用		1,052,016	1,065,748	13,732	1.3
			765,721	764,387	1,334	0.2
		原水及び浄水費	101,869	107,909	6,040	5.6
		配水及び給水費	177,375	181,663	4,288	2.4
		受託工事費	525	525	0	0.0
		総係費	129,434	120,515	8,919	7.4
		減価償却費	355,093	352,911	2,182	0.6
	営業外費用	資産減耗費	1,425	864	561	64.9
			285,295	300,361	15,066	5.0
		支払利息及び企業債取扱諸費	251,771	267,258	15,487	5.8
		雑支出	200	200	0	0.0
	予備費	消費税	33,324	32,903	421	1.3
			1,000	1,000	0	0.0
		予備費	1,000	1,000	0	0.0

(当年度純利益(税込み)

59,425千円)

当年度純利益(税抜き)

52,657千円

【資本的收入】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成18年度	平成17年度	増減額	増減率
資本的收入			5,790	13,073	7,283	55.7
	工事負担金		5,790	13,073	7,283	55.7
		工事負担金		5,790	13,073	7,283

【資本の支出】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成18年度	平成17年度	増減額	増減率
資本の支出			496,575	475,993	20,582	4.3
	建設改良費		203,198	195,372	7,826	4.0
		事務費	10,489	11,139	650	5.8
		配水管布設費	105,768	89,613	16,155	18.0
		施設改良費	36,823	87,094	50,271	57.7
		消火栓新設費	1,995	1,995	0	0.0
		量水器費	2,299	3,147	848	26.9
		固定資産購入費	45,824	2,384	43,440	1,822.1
		企業債償還金	292,377	279,621	12,756	4.6
	予備費	1,000	1,000	0	0.0	
		予備費	1,000	1,000	0	0.0

収支財源不足額(税込み) 490,785千円
 (収支財源不足額(税抜き) 484,017千円)

税抜き不足額に対する補填財源
 * 損益勘定留保資金等 484,017千円